令和7年度 両機進に終る古民奇識調2

袋井市総合計画推進に係る市民意識調査 調査結果報告書

令和7年8月

袋井市

目次

Ι	調査概要	1
	調査の目的	
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	- 調査方法	1
5	。回収状況(インターネット回答を含む)	1
6	インターネット回答状況	2
7	、調査結果の表示方法	2
8	3 調査結果の概括	3
${\rm I\hspace{1em}I}$	調査結果	5
1	あなたご自身のことについて	-
2	20,11, 23,000	
	健康状態(からだとこころ)・食生活・生活習慣等について	
4	・ 性的マイノリティ(LGBTQなど性的少数者)について	. 46
5	運動習慣について	. 48
6	防災対策について	. 52
7	'人権・男女共同参画について	. 56
8	環境意識について	. 60
9	袋井市のまちづくりについて	. 66
ш	次判 /⊞本番\	70

l 調査概要

1 調査の目的

本調査は、市民の生活における意識や暮らしの状況などを聞き、袋井市の総合計画(まちづくり)の進み具合を測る指標とするとともに、今後の取り組みについて検討する基礎資料として活用するために実施いたしました。

2 調査対象

市内在住の18歳以上の方3,000人を無作為抽出

3 調査期間

令和7年5月16日~令和7年6月6日

4 調査方法

- ・ 郵送により調査票を配布
- ・ 郵送による回答及びインターネットによる回答

5 回収状況(インターネット回答を含む)

- ・ 配 布 数 3,000件
- · 有効回収数 1,162件(38.7%)

うち郵送731件(62.9%)、インターネット431件(37.1%)

6 郵送・インターネット回答状況

回答者の性別・年代		郵	郵送		インターネット	
		件数	割合	件数	割合	
全	体		731件	100.0%	431件	100.0%
	男!	 生	291件	39.8%	198件	45.9%
		10歳代	1件	0.1%	4件	0.9%
		20歳代	8件	1.1%	25件	5.8%
		30歳代	15件	2.1%	40件	9.3%
		40歳代	33件	4.5%	49件	11.4%
		50歳代	44件	6.0%	39件	9.0%
		60歳代	58件	7.9%	30件	7.0%
		70歳以上	131件	17.9%	11件	2.6%
	女 性		410件	56.1%	229件	53.1%
		10歳代	1件	0.1%	7件	1.6%
		20歳代	22件	3.0%	30件	7.0%
		30歳代	28件	3.8%	49件	11.4%
		40歳代	33件	4.5%	63件	14.6%
		50歳代	56件	7.7%	51件	11.8%
		60歳代	100件	13.7%	15件	3.5%
		70歳以上	170件	23.3%	14件	3.2%
	回答	しない・無回答	30件	4.1%	4件	0.9%
		10歳代	0件	0.0%	0件	0.0%
		20歳代	1件	0.1%	0件	0.0%
		30歳代	2件	0.3%	0件	0.0%
		40歳代	2件	0.3%	1件	0.2%
		50歳代	4件	0.5%	2件	0.5%
		60歳代	8件	1.1%	1件	0.2%
		70歳以上	11件	1.5%	0件	0.0%

※郵送・「男性」回答者のうち年代無回答1件、郵送・「回答しない・無回答」回答者のうち年代無回答2件含む。

7 調査結果の表示方法

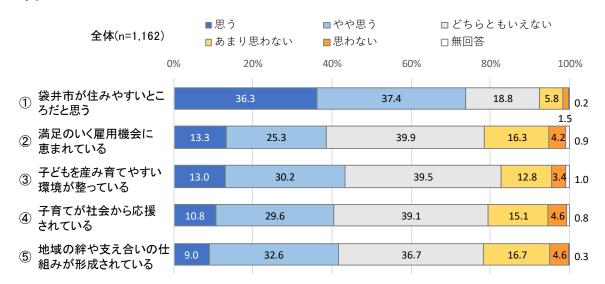
- · グラフに表示されている n 値は有効回答数です。
- ・ 集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、 内訳の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の 有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計の ことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにする ための集計方法です。
- ・ 10歳代については、回答数が少ないため考察の対象から外してあります。

8 調査結果の概括

調査結果から一部を抜粋し、全体の傾向をまとめました。

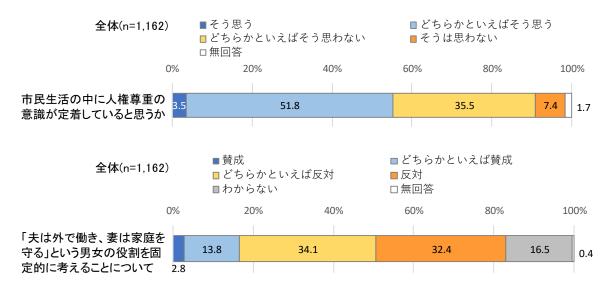
【袋井市全般について】

- ①住みやすいところだと思うかについては、「思う」と「やや思う」を合わせて7割となっており、特に「思う」が3割超と①~⑤の設問中では多くなっています。
- ・ ②雇用機会、③子育て環境、④子育て応援、⑤地域の支え合いについては、「思う」と「やや思う」を合わせて4割前後となっています。
- ・ 住みやすいまちとして認識されているものの、個々の要件について掘り下げると不満に思う点も見受けられます。



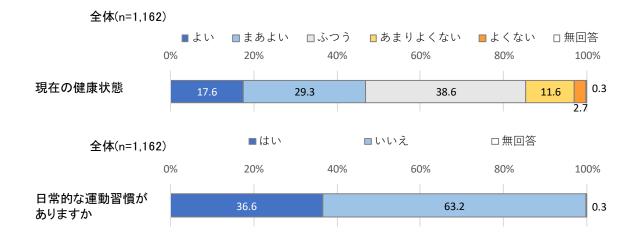
【人権・男女共同参画について】

- ・ 人権尊重の意識の定着については、「どちらかといえばそう思う」が5割を占める一方、「どちらかといえばそう 思わない」が3割超を占めており、より一層の人権意識の定着が必要です。
- ・ 男女の役割を固定的に考えることについては「どちらかといえば反対」と「反対」を合わせて6割超を占めています。

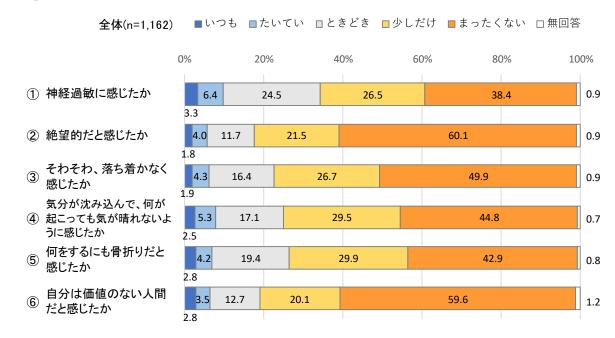


【健康状態(からだとこころ)、運動習慣について】

- ・ 現在の健康状態は、「よい」と「まあよい」で 5 割近く、「ふつう」が 3 割超、「あまりよくない」が 1 割となっています。
- ・ 日常的な運動習慣がある人は3割超となっています。健康増進を図る上でも、運動習慣の定着化が必要です。



- ・ 過去 1 か月の状態について、全設問で「まったくない」が最も多くなっています。②絶望的、⑥自分は価値がないと感じたかについては「まったくない」が 6 割前後と多く、①については 3 割超、④と⑤については 4 割、③について「まったくない」は 5 割近くとなっています。
- ・ 各設問において「いつも」や「たいてい」の割合は多くありませんが、複数の設問にわたって「いつも」や「たいてい」を選択している場合には、深刻な状態にあることが予想されるため、改善が必要です。

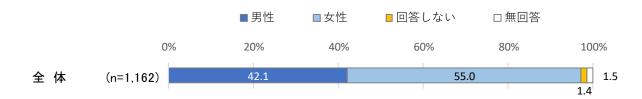


|| 調査結果

1 あなたご自身のことについて

問 1 一 1 性別

性別では、「男性」42.1%、「女性」55.0%となっています。



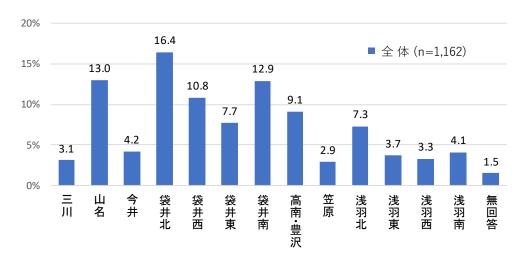
問1-2 年齢

年齢では、「70歳以上」29.0%が最も多く、以下「60歳代」18.2%、「50歳代」16.9%、「40歳代」15.6%、「30歳代」11.5%となっています。



問1-3 居住地区

居住地区では、「袋井北」16.4%が最も多く、以下「山名」13.0%、「袋井南」12.9%、「袋井西」10.8%、 「高南・豊沢」9.1%となっています。

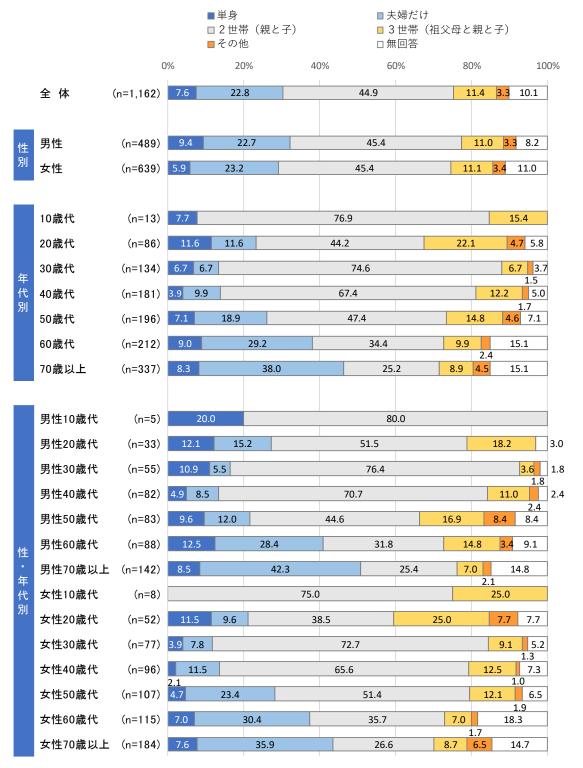


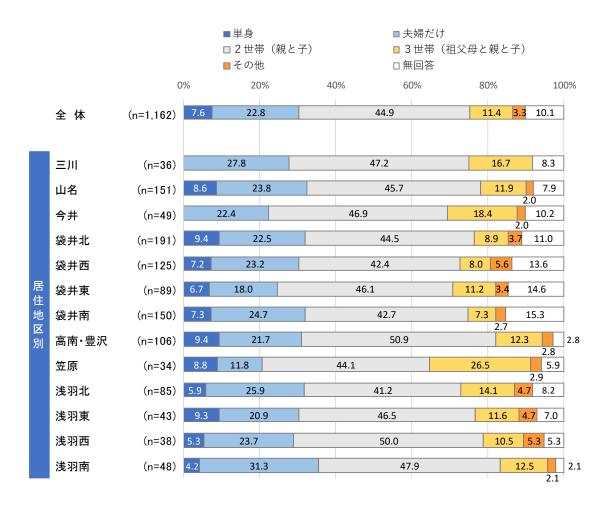
問1-4 家族構成

家族構成では、「2世帯 (親と子) 」44.9%が最も多く、以下「夫婦だけ」22.8%、「3世帯 (祖父母と親と子) 」11.4%、「単身」7.6%となっています。

年代別でみると、30歳代と40歳代は「2世帯(親と子)」が全体と比較して多くなっています。60歳代以上は「夫婦だけ」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性30歳代以下、男性60歳代および女性20歳代は「単身」が全体と比較して多く、特に男性20歳代と男性60歳代で多くなっています。男女共に30歳代と40歳代は「2世帯(親と子)」が全体と比較して多くなっており、7割前後を占めています。男女共に70歳以上は「夫婦だけ」が最も多くなっています。





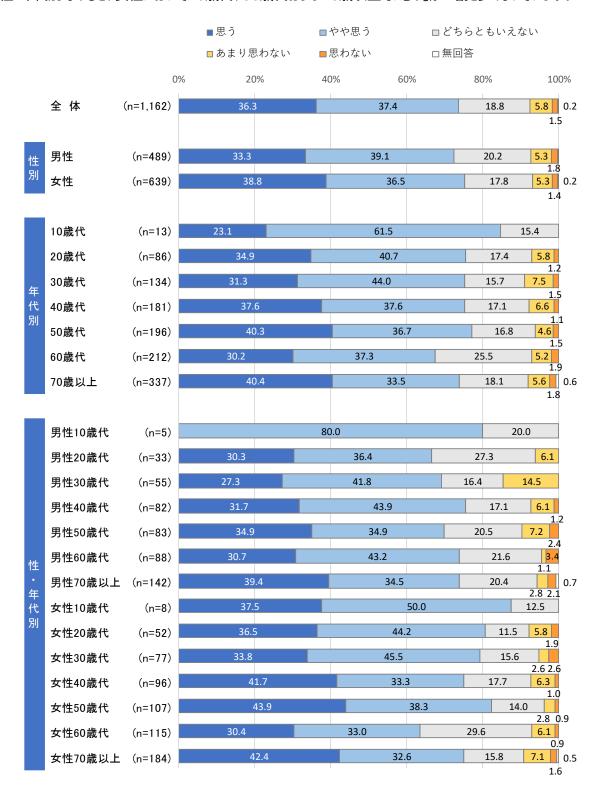
2 袋井市全般について

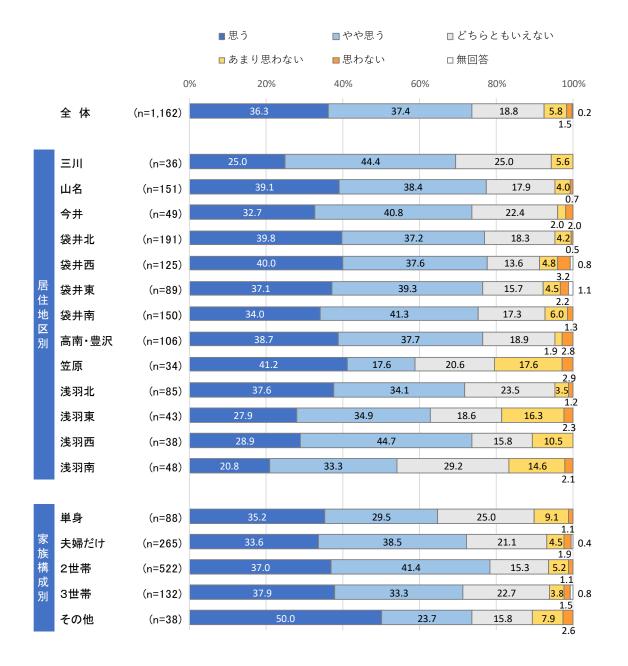
問2 袋井市が住みやすいところだと思いますか。

袋井市が住みやすいところだと思うかについては、「やや思う」37.4%が最も多く、以下「思う」36.3%、「どちらともいえない」18.8%、「あまり思わない」5.8%、「思わない」1.5%となっています。

年代別でみると、50歳代および70歳以上は「思う」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、女性において40歳代、50歳代および70歳以上で「思う」が4割と多くなっています。



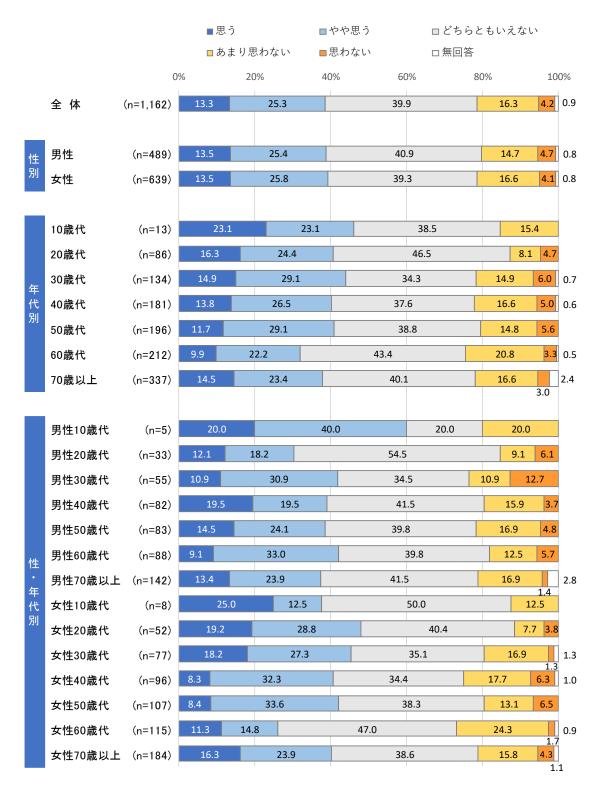


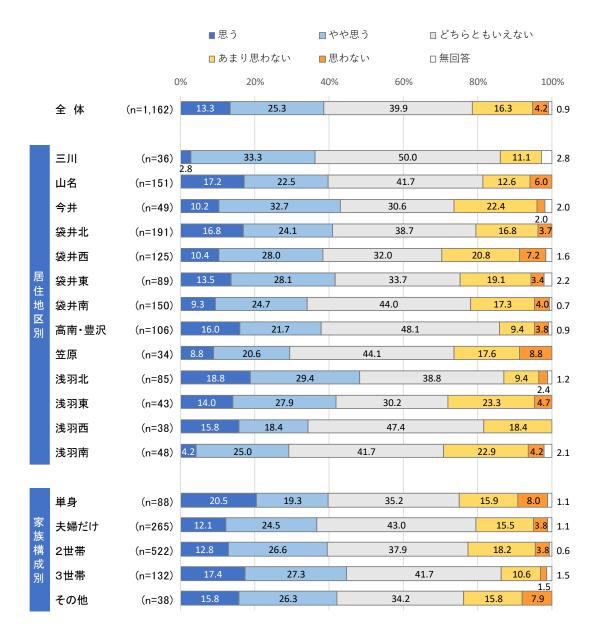
問3 満足のいく雇用機会に恵まれていると思いますか。

満足のいく雇用機会に恵まれていると思うかについては、「どちらともいえない」39.9%が最も多く、以下「やや思う」 25.3%、「あまり思わない」16.3%、「思う」13.3%、「思わない」4.2%となっています。

年代別でみると50歳代以下は「思う」および「やや思う」が4割と多くなっています。一方、60歳代は「思わない」 および「あまり思わない」が2割超と多めとなっています。

性・年代別でみると、女性20歳代は「思う」および「やや思う」が5割近くと多くなっています。一方、女性60歳代は「思わない」および「あまり思わない」が2割超と多めとなっています。



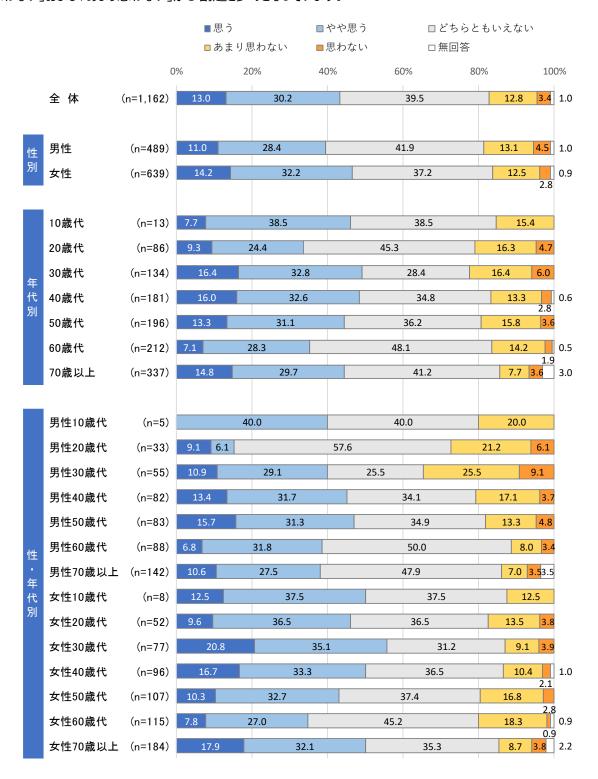


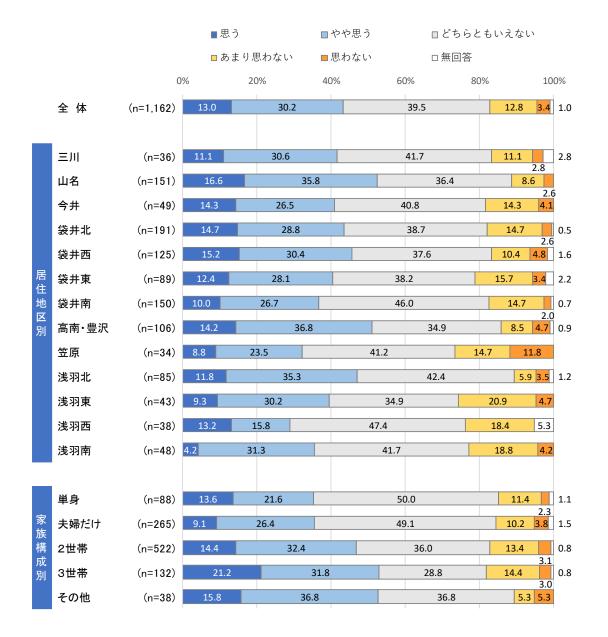
問4 子どもを産み育てやすい環境が整っていると思いますか。

子どもを産み育てやすい環境が整っていると思うかについては、「どちらともいえない」39.5%が最も多く、以下「やや思う」30.2%、「思う」13.0%、「あまり思わない」12.8%、「思わない」3.4%となっています。

年代別でみると、30歳代および40歳代は「思う」および「やや思う」が多くなっており5割近くを占めています。

性・年代別でみると、女性30歳は「思う」および「やや思う」が5割超と多くなっています。一方、男性30歳代は「思わない」および「あまり思わない」が3割超と多めとなっています。



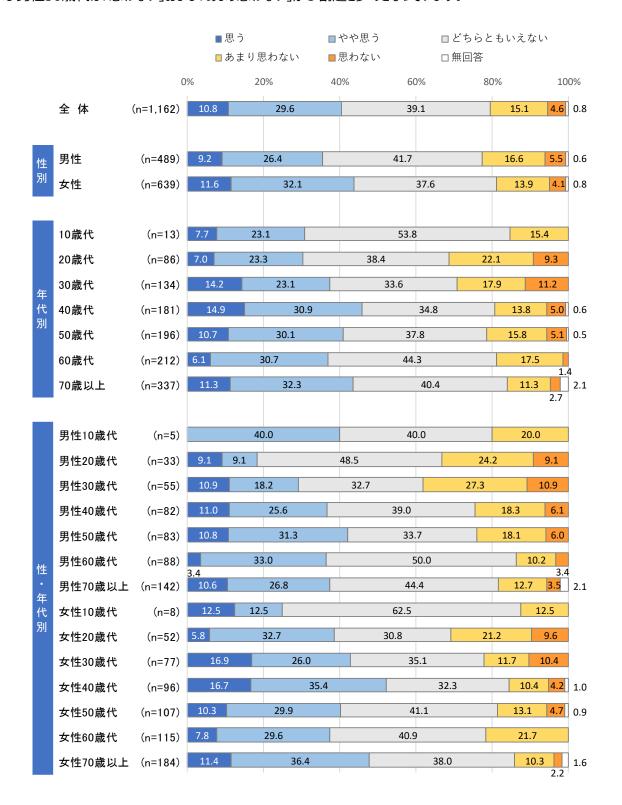


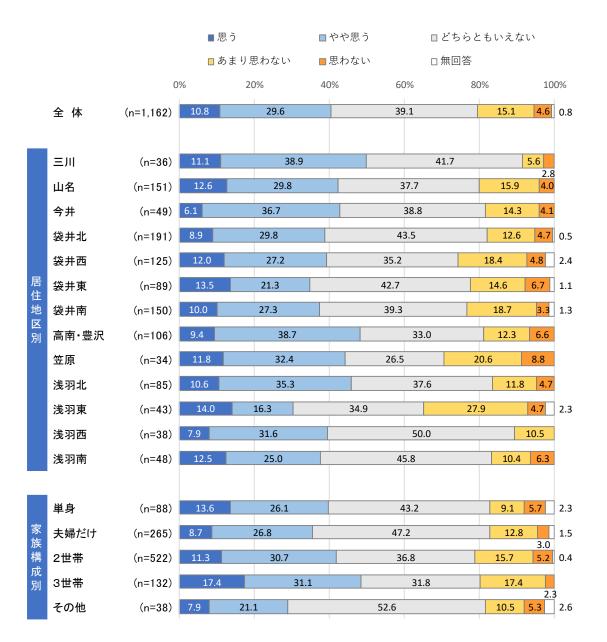
問5 子育てが社会から応援されていると思いますか。

子育てが社会から応援されていると思うかについては、「どちらともいえない」39.1%が最も多く、以下「やや思う」 29.6%、「あまり思わない」15.1%、「思う」10.8%、「思わない」4.6%となっています。

年代別でみると、40歳代および70歳以上は「思う」および「やや思う」が4割超と多くなっています。

性・年代別でみると、女性40歳代は「思う」および「やや思う」 5割と多くなっています。一方、男女共に20歳代および男性30歳代は「思わない」および「あまり思わない」が3割超と多めとなっています。



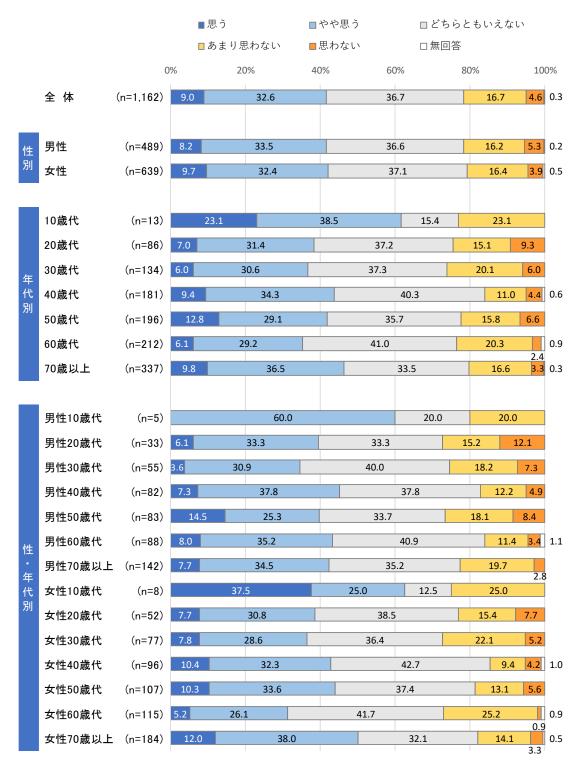


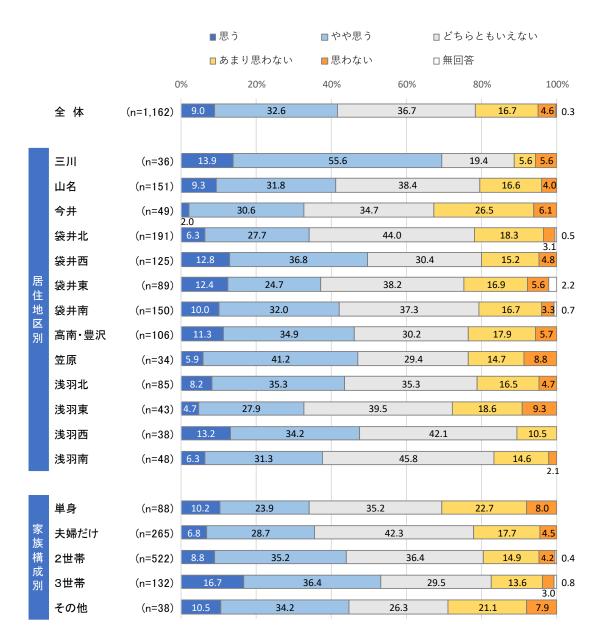
問6 地域の絆や支え合いの仕組みが形成されていると思いますか。

地域の絆や支え合いの仕組みが形成されていると思うかについては、「どちらともいえない」36.7%が最も多く、以下「やや思う」32.6%、「あまり思わない」16.7%、「思う」9.0%、「思わない」4.6%となっています。

年代別でみると、50歳代は「思う」が1割と全体と比較してやや多くなっています。一方、30歳代および60歳代では「あまり思わない」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、女性70歳以上は「思う」および「やや思う」が5割と多くなっています。また、男性50歳代は「思う」が1割超と多くなっています。



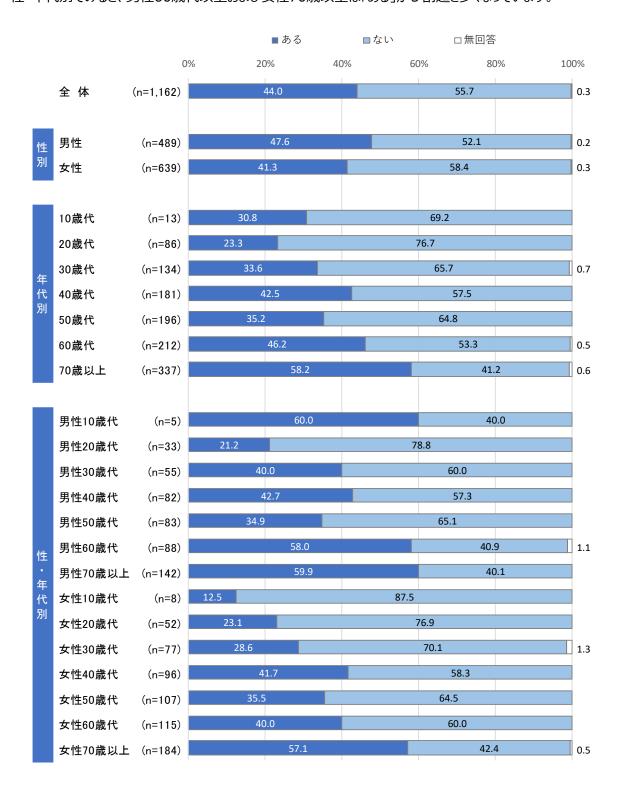


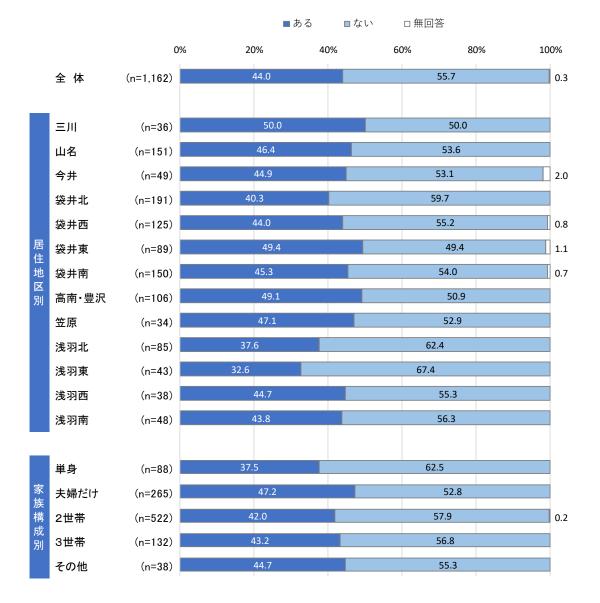
問7 仕事や家庭以外に参加しているコミュニティ(人の集まり)はありますか。

仕事や家庭以外に参加しているコミュニティ(人の集まり)の有無については、「ない」55.7%、「ある」44.0%となっています。

年代別でみると、70歳以上は「ある」が6割近くと全体と比較して多くなっています。一方、20歳代は「ない」が7割超と多くなっています。

性・年代別でみると、男性60歳代以上および女性70歳以上は「ある」が5割超と多くなっています。



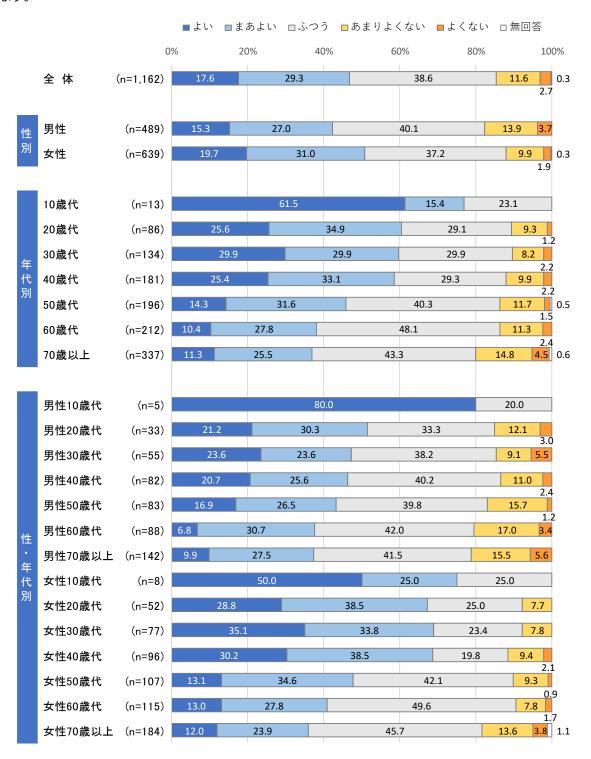


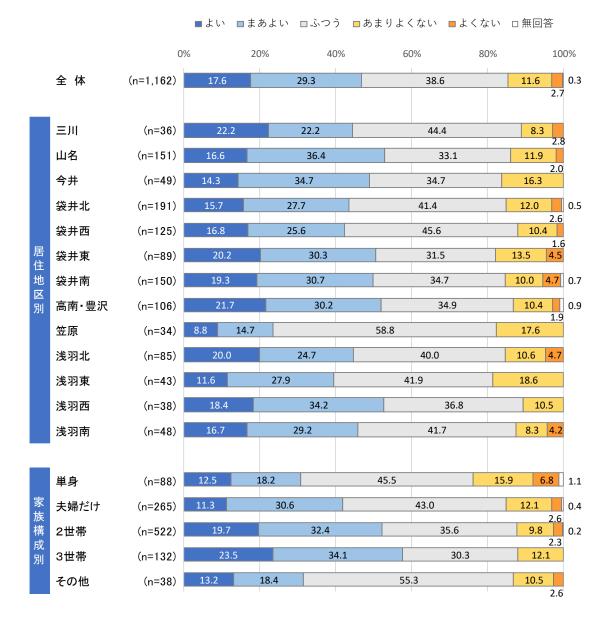
3 健康状態(からだとこころ)・食生活・生活習慣等について

問8 あなたの現在の健康状態はいかがですか。

現在の健康状態については、「ふつう」38.6%が最も多く、以下「まあよい」29.3%、「よい」17.6%、「あまりよくない」11.6%、「よくない」2.7%となっています。

年代別でみると、年代が上がるほど「よい」が少なくなる傾向にあり、50歳代以上では2割未満となっています。 性・年代別でみると、男性60歳代以上および女性70歳以上は「よい」および「まあよい」が4割未満と少なくなっています。



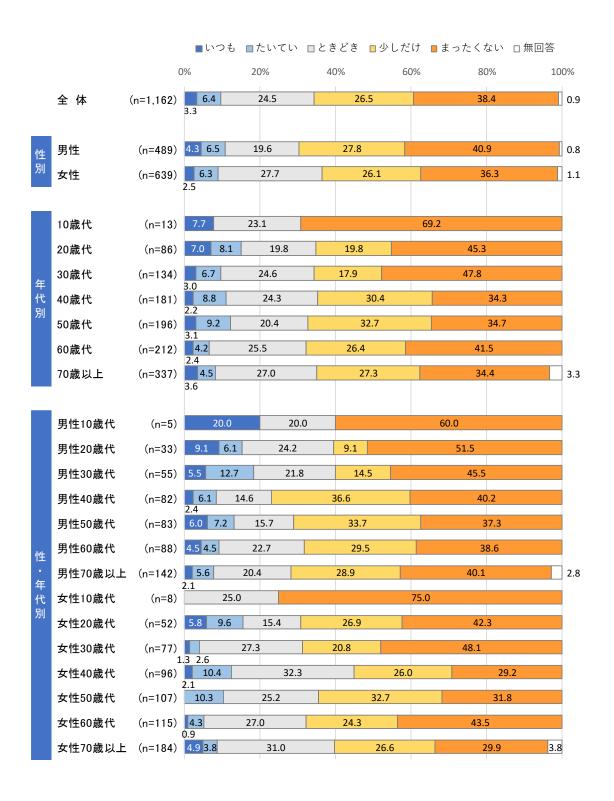


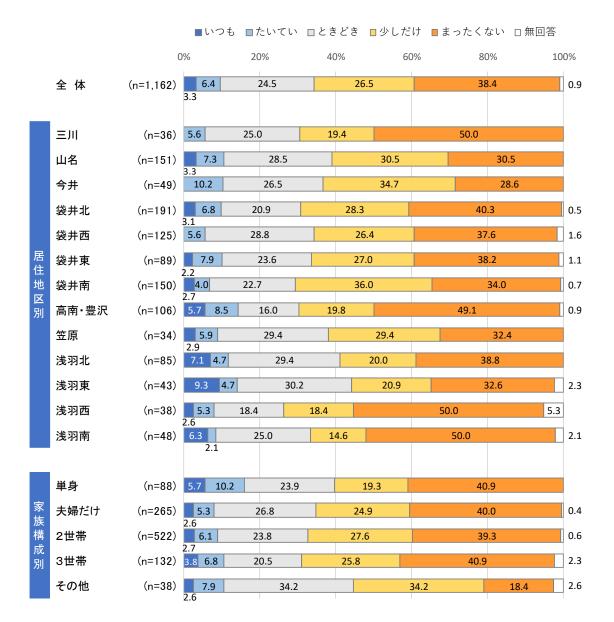
問9 次の(ア)から(カ)の質問について、過去1か月の間はどのようでしたか。

(ア)神経過敏に感じましたか。

神経過敏に感じたかについては、「まったくない」38.4%が最も多く、以下「少しだけ」26.5%、「ときどき」24.5%、「たいてい」6.4%、「いつも」3.3%となっています。

年代別でみると、30歳代以下および60歳代は「まったっくない」が、全体と比較して多くなっています。



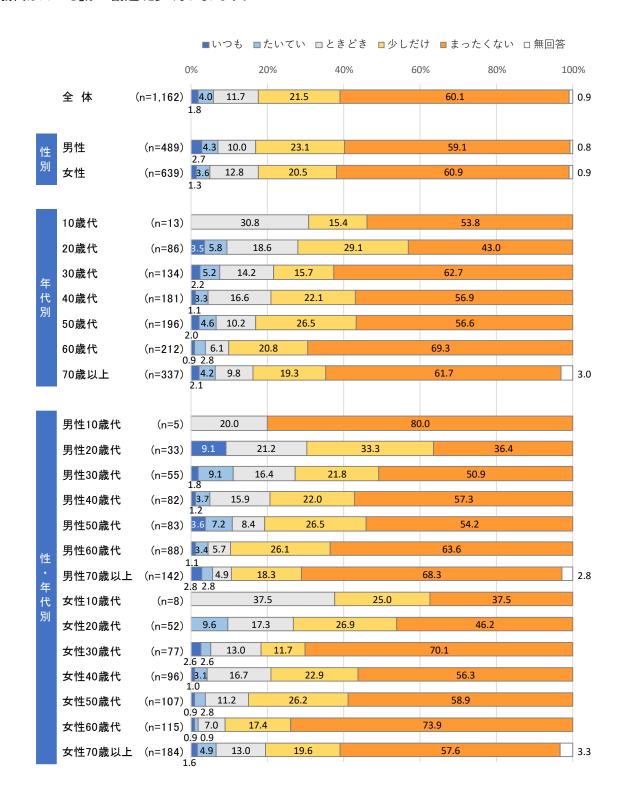


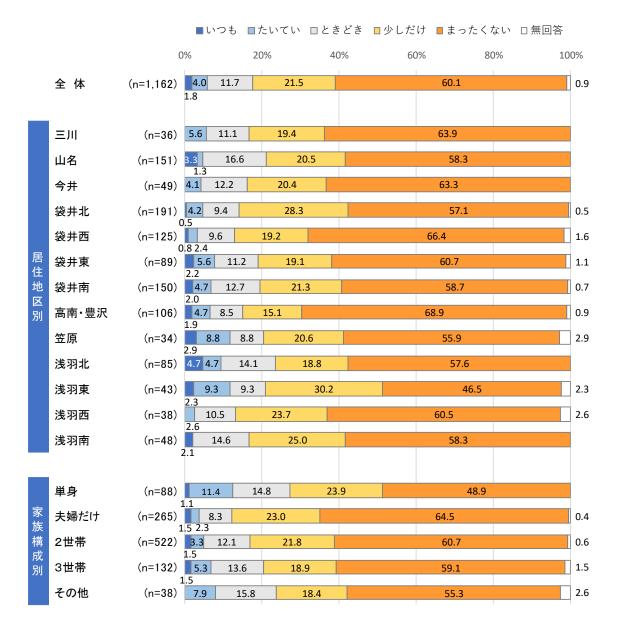
(イ) 絶望的だと感じましたか。

絶望的だと感じたかについては、「まったくない」60.1%が最も多く、以下「少しだけ」21.5%、「ときどき」11.7%、「たいてい」4.0%、「いつも」1.8%となっています。

年代別でみると、60歳代は「まったくない」が7割と全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、女性30歳代および女性60歳代は「まったくない」が7割と多くなっています。一方、男性20歳代は「いつも」が1割近くと多くなっています。



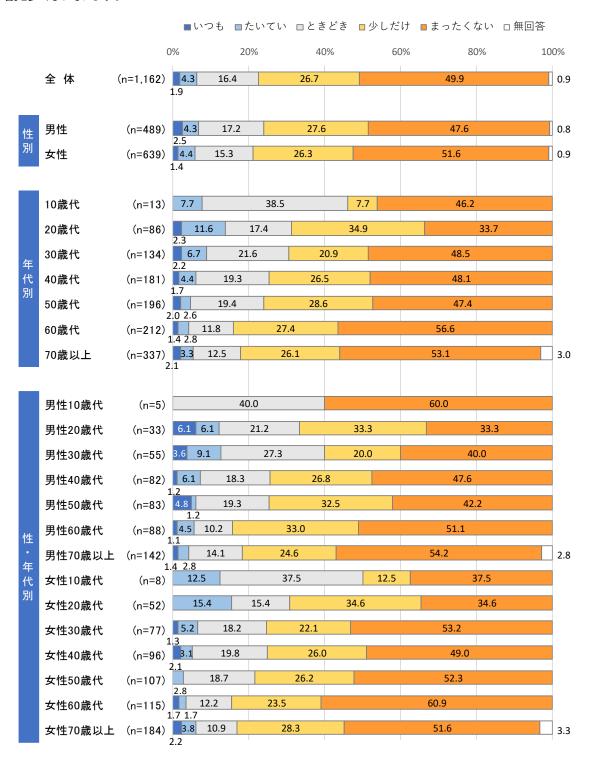


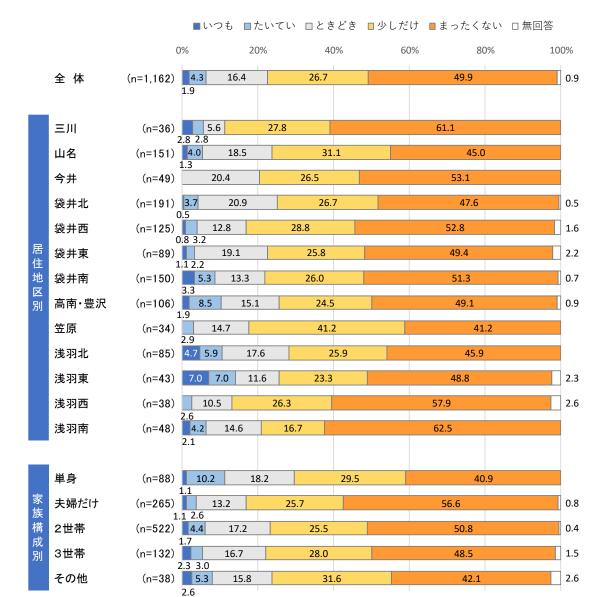
(ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか。

そわそわ、落ち着かなく感じたかについては、「まったくない」49.9%が最も多く、以下「少しだけ」26.7%、「ときどき」 16.4%、「たいてい」4.3%、「いつも」1.9%となっています。

年代別でみると、20歳代は「たいてい」が1割とやや多く、また「まったくない」が3割と少なくなっています。

性・年代別でみると、女性20歳代は「たいてい」が1割超と多くなっています。一方、女性60歳代は「まったくない」が6割と多くなっています。



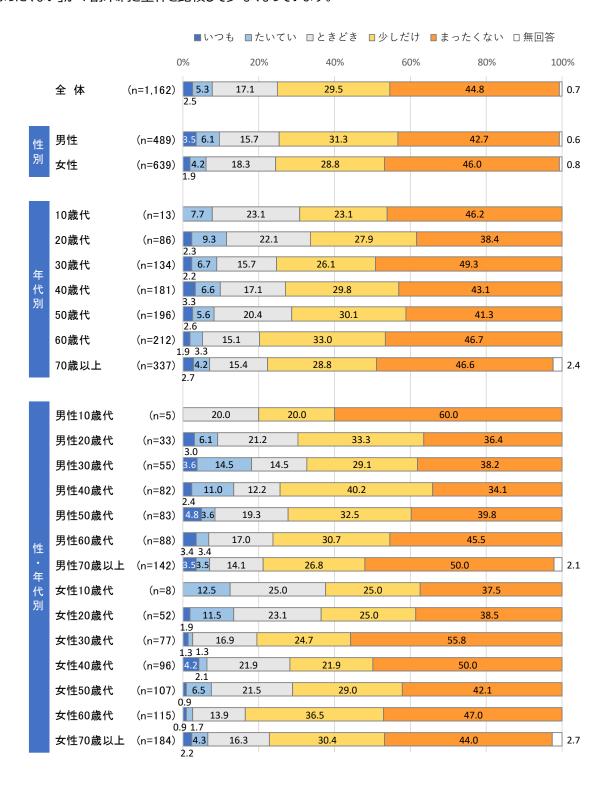


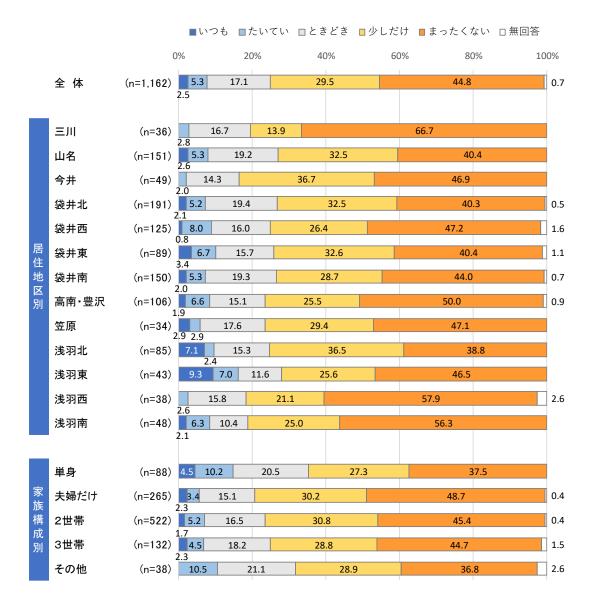
(エ) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか。

気分が沈み込んで気が晴れないように感じたかについては、「まったくない」44.8%が最も多く、以下「少しだけ」 29.5%、「ときどき」17.1%、「たいてい」5.3%、「いつも」2.5%となっています。

年代別でみると、20歳代は「たいてい」が1割とやや多くなっています。30歳代は「まったくない」が5割と多くなっています。

性・年代別でみると、男性30歳代は「たいてい」が1割超と多く、男性20歳代~50歳代および女性20歳代は「まったくない」が4割未満と全体と比較して少なくなっています。



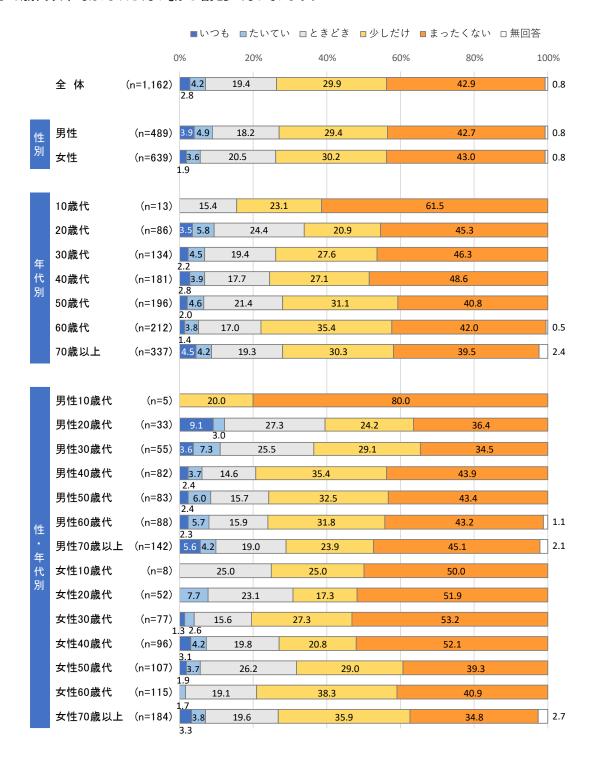


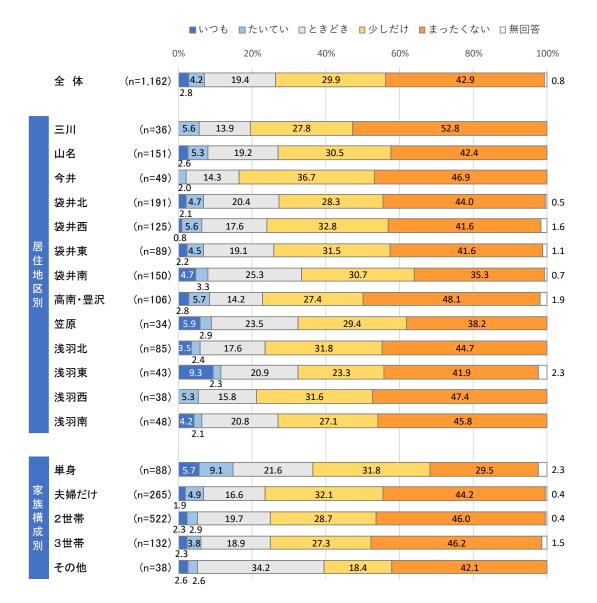
(オ) 何をするにも骨折りだと感じましたか。

何をするにも骨折りだと感じたかについては、「まったくない」42.9%が最も多く、以下「少しだけ」29.9%、「ときどき」19.4%、「たいてい」4.2%、「いつも」2.8%となっています。

年代別でみると、70歳以上は「いつも」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性20歳代は「いつも」が1割と他の性・年代と比較して最も多くなっています。一方、女性40歳代以下では「まったくない」が5割と多くなっています。



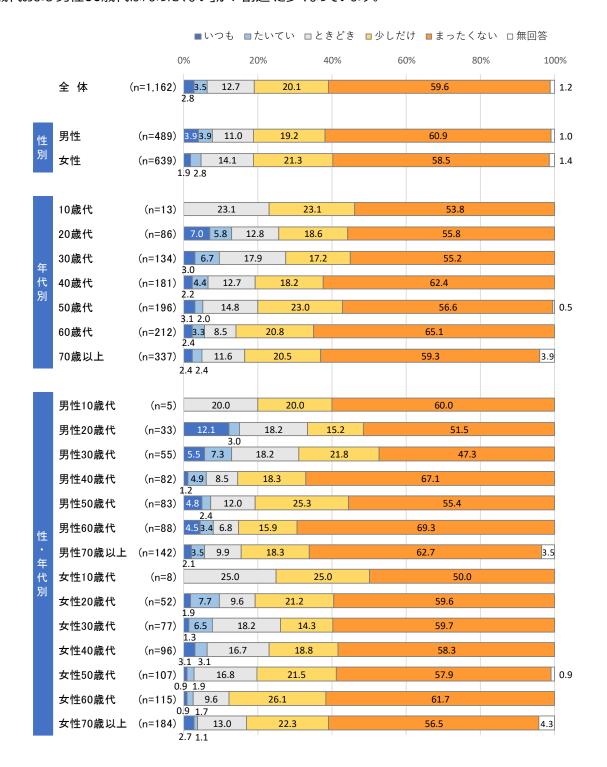


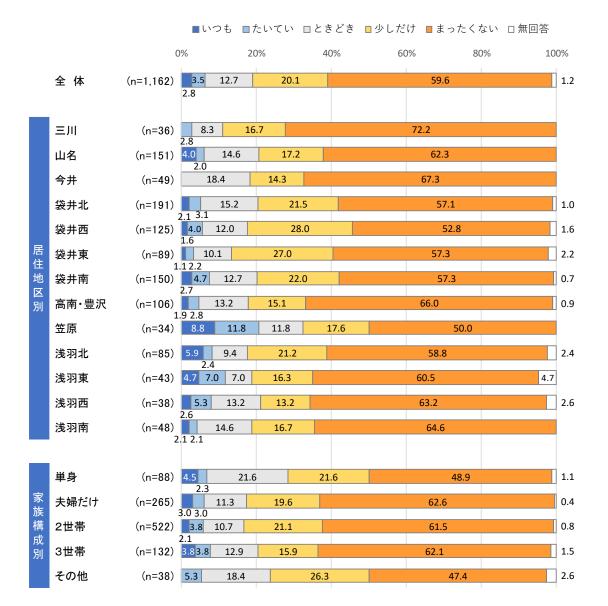
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか。

自分は価値のない人間だと感じたかについては、「まったくない」59.6%が最も多く、以下「少しだけ」20.1%、「ときどき」12.7%、「たいてい」3.5%、「いつも」2.8%となっています。

年代別でみると、20歳代は「いつも」が全体と比較して多くなっています。また、30歳代は「たいてい」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男性20歳代は「いつも」が1割と他の性・年代と比較して多くなっています。一方、男性40歳代および男性60歳代は「まったくない」が7割近くと多くなっています。



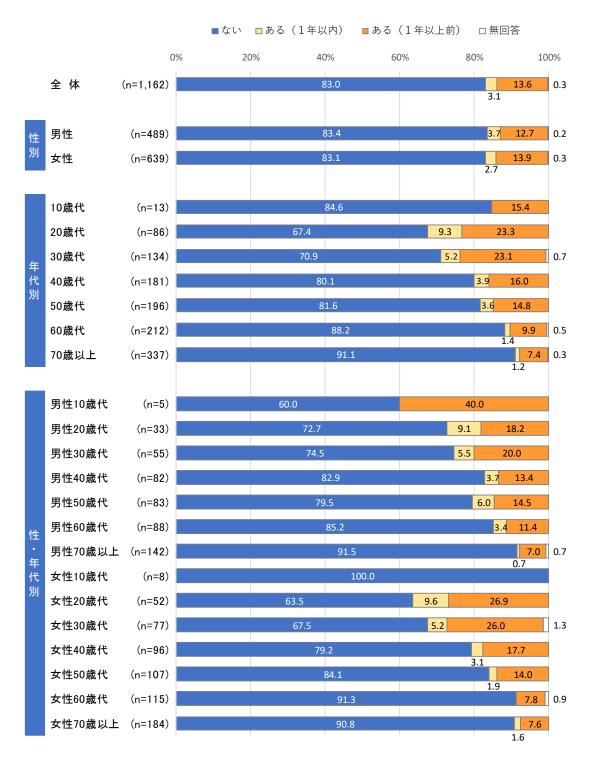


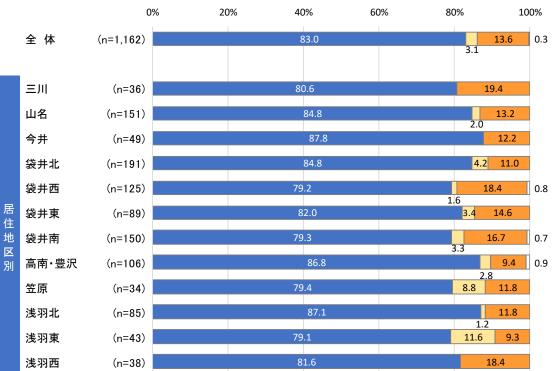
問10 これまでの人生の中で、本気で自殺したいと考えたことがありますか。

本気で自殺したいと考えたことについては、「ない」83.0%が最も多く、以下「ある(1年以上前)」13.6%、「ある(1年以内)」3.1%となっています。

年代別でみると、20歳代~50歳代は「ある(1年以上前)」および「ある(1年以内)」で、いずれも全体と 比較して多くなっています。特に20歳代では「ある(1年以内)」が1割近くと多くなっています。

性・年代別でみると、男女共に20歳代および女性30歳代は「ある(1年以内)」および「ある(1年以上前)」が3割前後となっています。また、女性20歳代および女性30歳代は「ある(1年以上前)」が2割超と多くなっています。

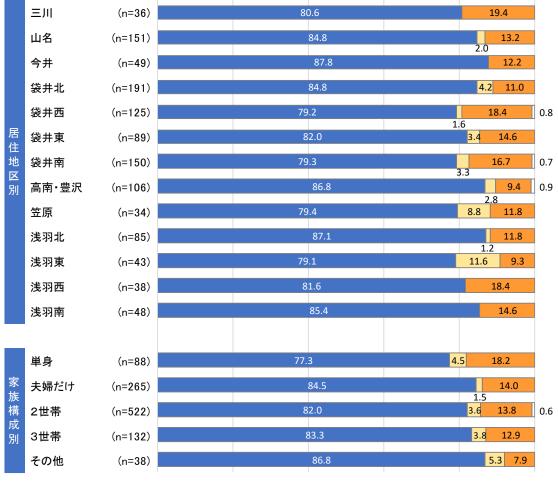




■ある(1年以内)

■ある(1年以上前) □無回答

■ない



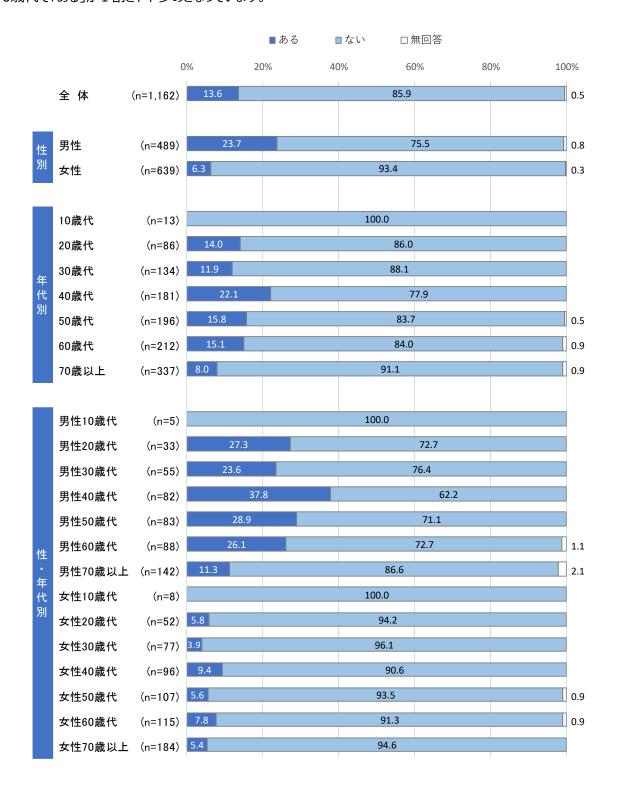
問11 日常的に喫煙する習慣がありますか。

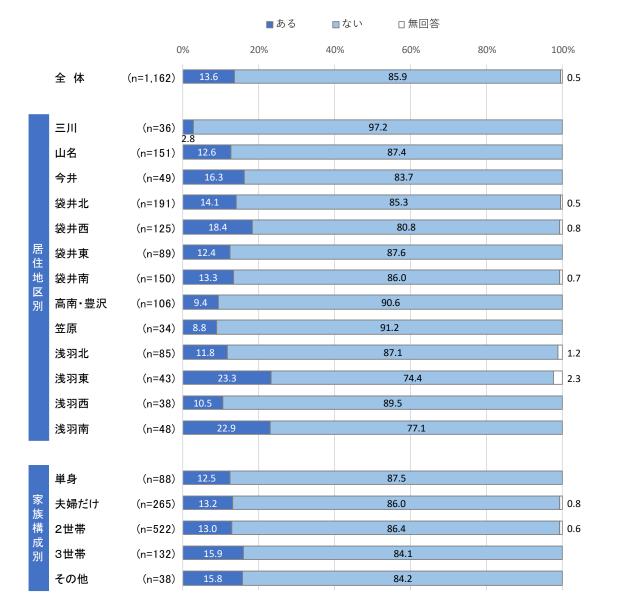
日常的に喫煙する習慣の有無については、「ない」85.9%、「ある」13.6%となっています。

性別でみると、男性は「ある」23.7%と全体と比較して多く、女性は「ない」が9割を占めています。

年代別でみると、40歳代は「ある」が2割と他の年代と比較して多くなっています。50歳代以上は年代が上がる につれて喫煙習慣が少なくなっています。

性・年代別でみると、男性40歳代は「ある」が3割超と他の性・年代と比較して最も多くなっています。女性では40歳代で「ある」が1割とやや多めとなっています。



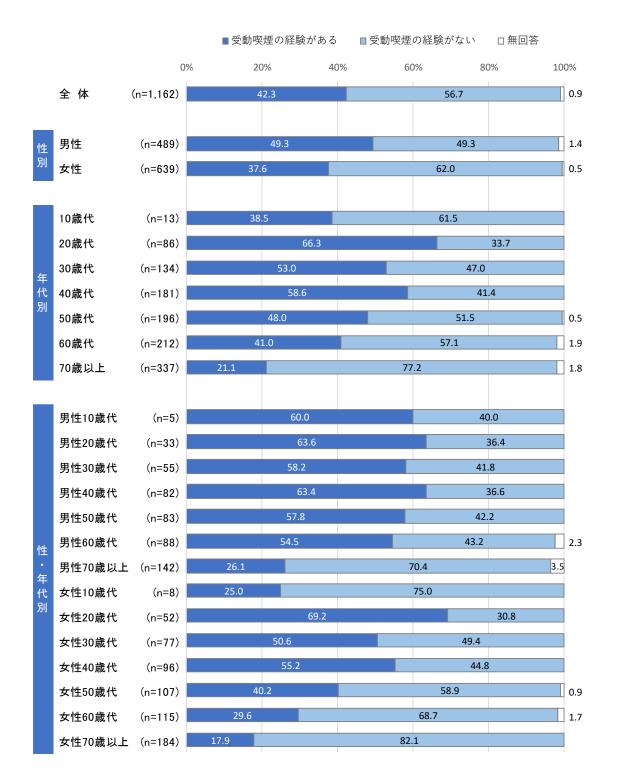


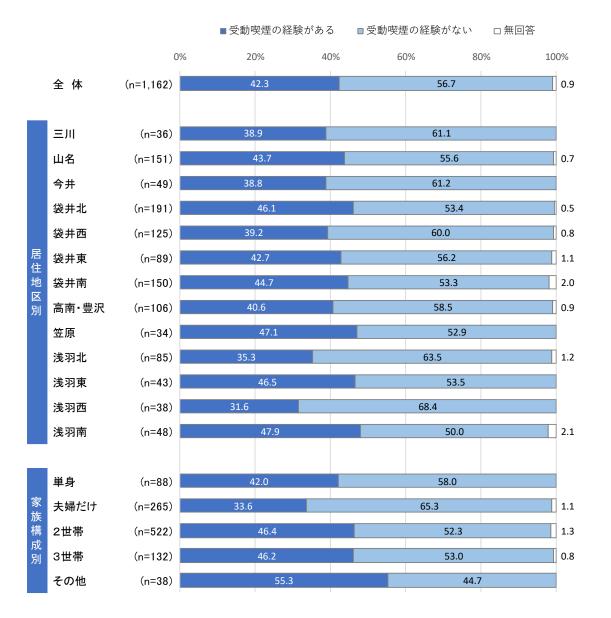
問12 過去1年の間で「受動喫煙」を受けた経験がありますか。

過去1年間における受動喫煙の経験の有無については、「受動喫煙の経験がない」(以下「経験なし」)は56.7%、「受動喫煙の経験がある」(以下「経験あり」)は42.3%となっています。

年代別でみると、20歳代~40歳代は「経験あり」が5割以上と全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、女性より男性の方が「経験あり」が多い傾向にあり、男性70歳以上を除いたすべての年代で5割以上となっています。また、女性20歳代~女性40歳代でも「経験あり」が5割以上超となっており、特に女性20歳代は「経験あり」が7割近くと他の性・年代別と比較して最も多くなっています。





問13 食生活で何か心がけていることがありますか。

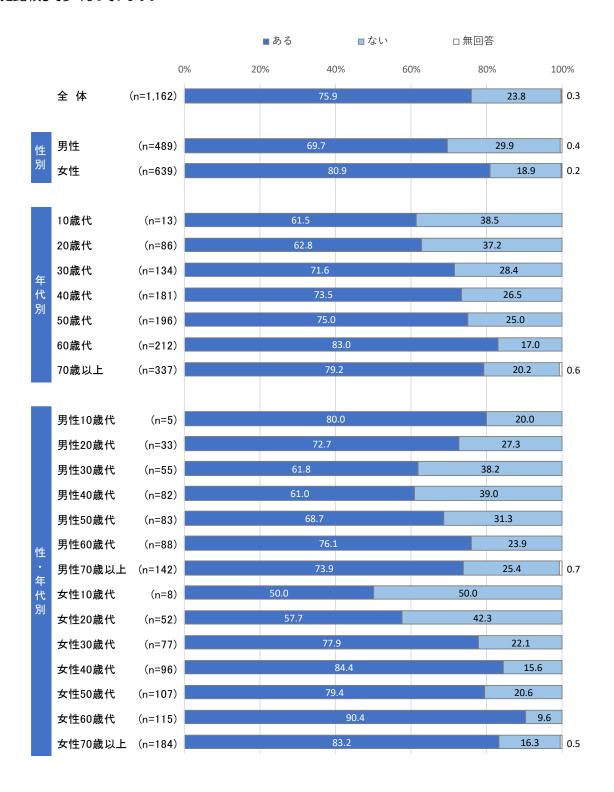
※食事のバランス、よく噛んで食べる、甘いものを控えめにするなど

食生活で心がけていることの有無については、「ある」75.9%、「ない」23.8%となっています。

性別でみると、女性は「ある」80.9%と全体と比較して多くなっています。

年代別でみると、概ね年代が上がるにつれて、「ある」が多くなる傾向となっています。

性・年代別でみると、男性より女性の方が「ある」が多い傾向にあり、女性60歳代では「ある」が9割と他の性・年代と比較して多くなっています。





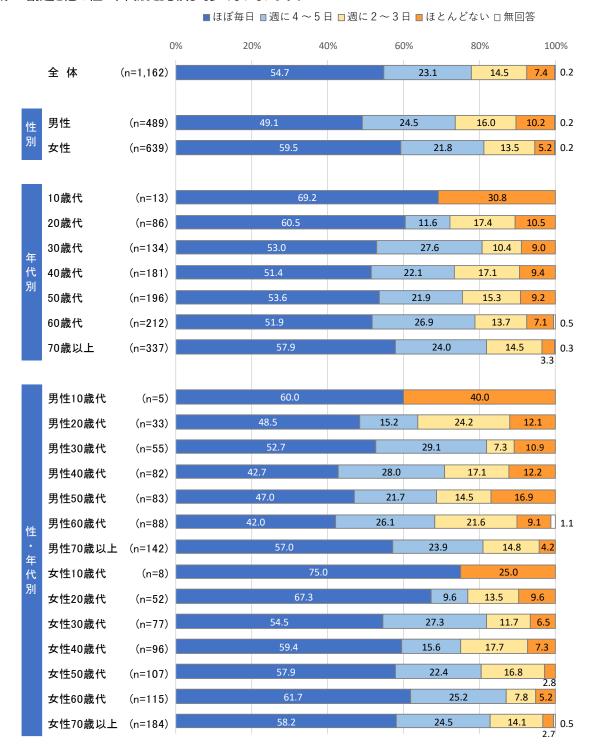
問14 主食・主菜・副菜の3つ揃えた食事が、1日2食以上あるのは週何回ありますか。

※主食(ごはん、パン、麺など)・主菜(肉・魚・卵・大豆製品などを使ったメインの料理)・副菜(野菜・きのこ・いも・海藻などを使った小鉢・小皿の料理)

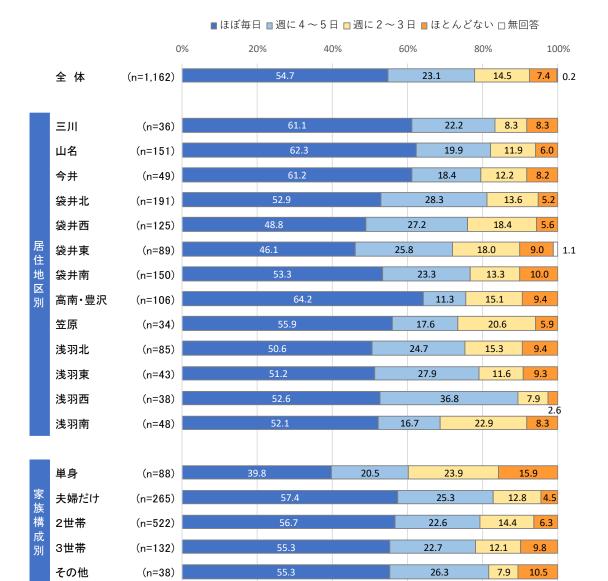
主食・主菜・副食の3つ揃えた食事が1日2食以上週何回あるかについては、「ほぼ毎日」54.7%が最も多く、以下「週に4~5日」23.1%、「週に2~3日」14.5%、「ほとんどない」7.4%となっています。

年代別でみると、20歳代は「ほぼ毎日」が6割と全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、女性20歳代は「ほぼ毎日」が6割超と多くなっています。一方、男性50歳代は「ほとんどない」が1割超と他の性・年代別と比較して多くなっています。



42

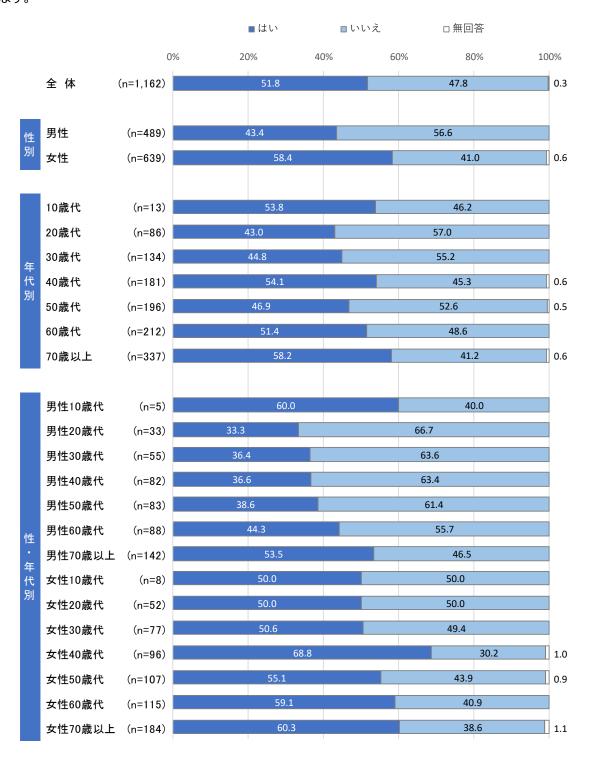


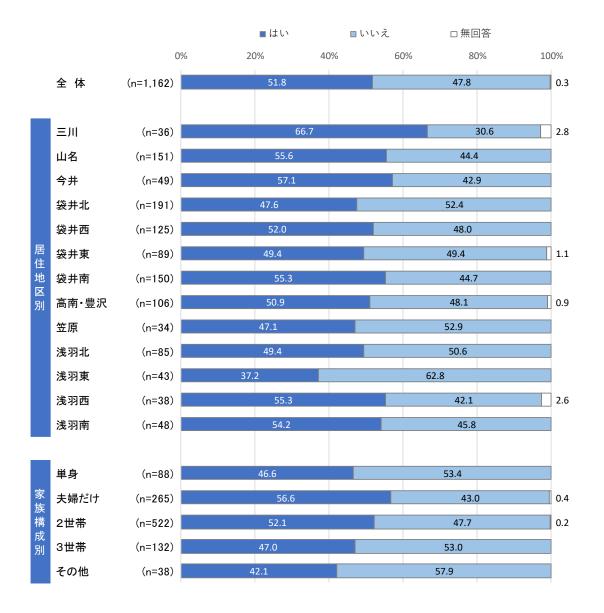
問15 年に1回以上、歯科の検診を受けていますか。

年に1回以上、歯科検診を受けているかについては、「はい」51.8%、「いいえ」47.8%となっています。 性別でみると、女性は「はい」58.4%と全体と比較して多くなっています。

年代別でみると、40歳代および70歳以上は「はい」が全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、各年代で男性より女性は「はい」が多く、女性40歳代は「はい」が7割近くと最も多くなっています。一方、男性では年代が下がるほど「いいえ」が多くなっており、男性20歳代は「いいえ」が6割超と最も多くなっています。





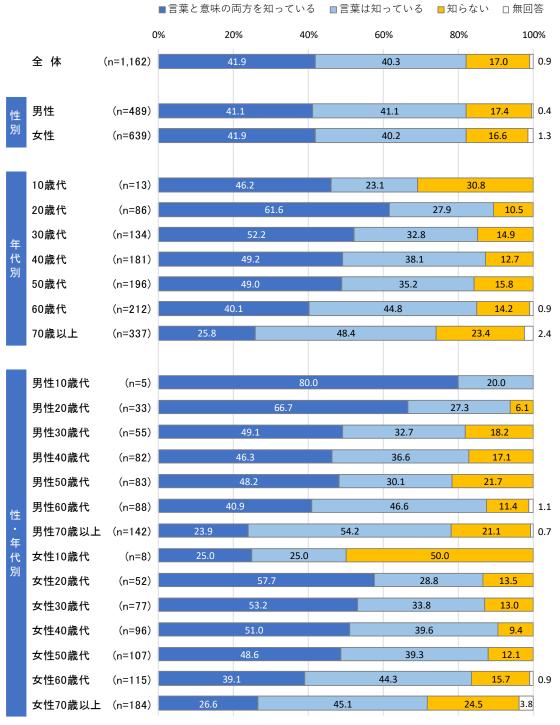
4 性的マイノリティ(LGBTQなど性的少数者)について

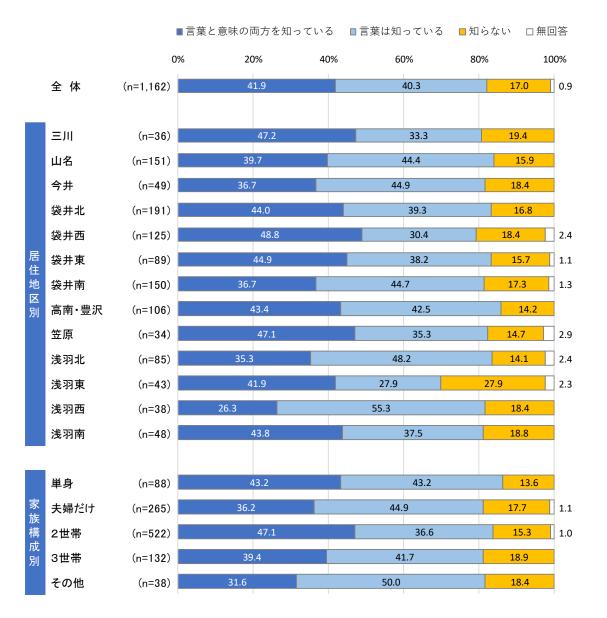
問16 性的マイノリティについて、どの程度知っていますか。

性的マイノリティについての認知状況については、「言葉と意味の両方を知っている」41.9%が最も多く、以下、「言葉は知っている」40.3%、「知らない」17.0%となっています。

年代別でみると、年代が上がるほど「言葉と意味の両方を知っている」が少なくなる傾向にあり、特に70歳以上では3割未満と少なくなっています。

性・年代別でみると、男性20歳代は「言葉と意味の両方を知っている」が6割超と他の性・年代別と比較して多くなっています。





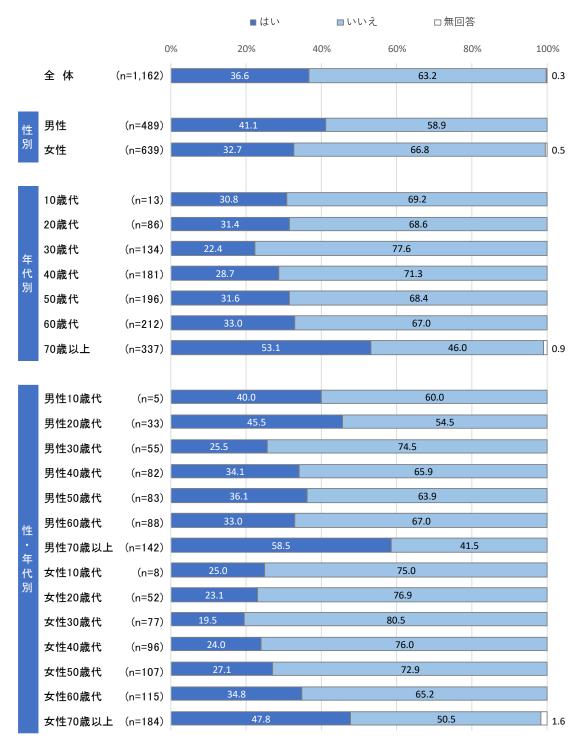
5 運動習慣について

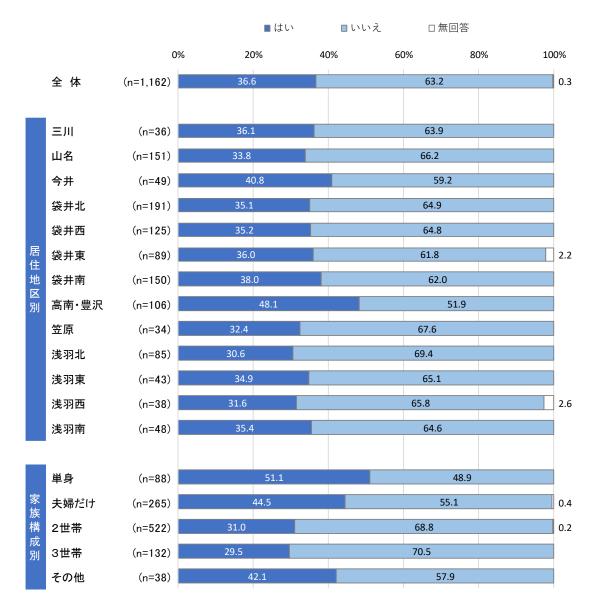
問17 日常的な運動習慣がありますか。

※1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続していること。

日常的な運動習慣の有無については、「いいえ」(ない)63.2%、「はい」(ある)36.6%となっています。 年代別でみると、30歳代は「はい」が2割と少なく、70歳以上は「はい」が5割と多くなっています。

性・年代別でみると、女性より男性の方が「はい」が多い傾向にあり、男性70歳以上は「はい」が6割近くと他の性・年代と比較して最も多くなっています。一方、女性30歳代は「いいえ」が8割と最も多くなっています。



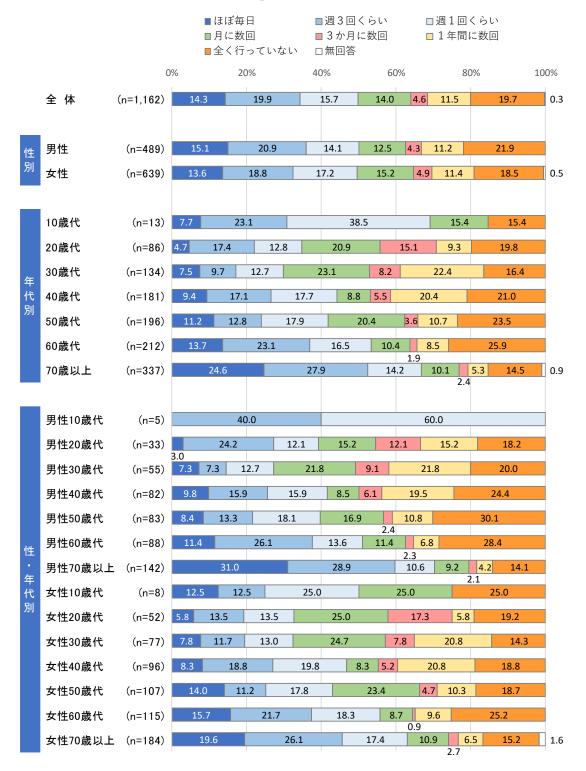


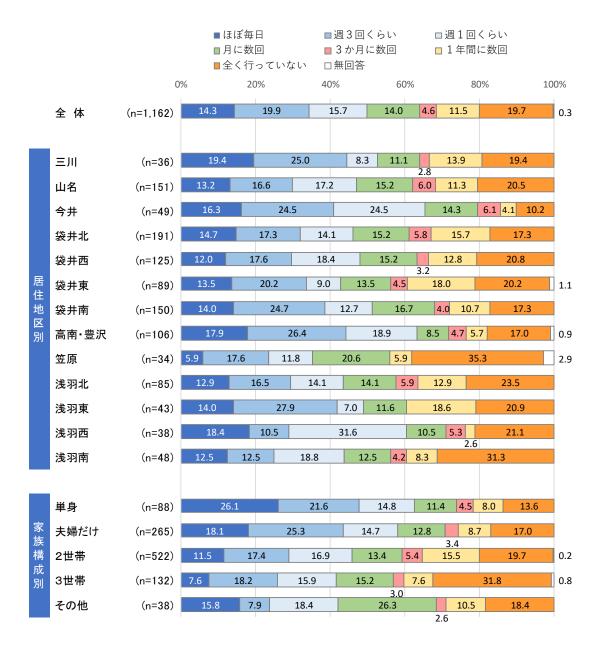
問18 1年以内にスポーツをどれくらい行いましたか。 ※競技スポーツだけでなく、ウォーキングや体操など個人が自宅で気軽に行う身体活動も含みます。

1年以内の運動頻度については、「週3回くらい」19.9%が最も多く、以下「全く行っていない」19.7%、「週1回くらい」15.7%、「ほぼ毎日」14.3%、「月に数回」14.0%、「1年間に数回」11.5%、「3か月に数回」4.6%となっています。

年代別でみると、年代が上がるほど「ほぼ毎日」が多くなっています。

性・年代別でみると、男性70歳以上は「ほぼ毎日」および「週3回くらい」で合わせて6割と、運動頻度が高くなっています。一方、男性50歳代は「全く行っていない」が3割と他の性・年代と比較して最も多くなっています。





6 防災対策について

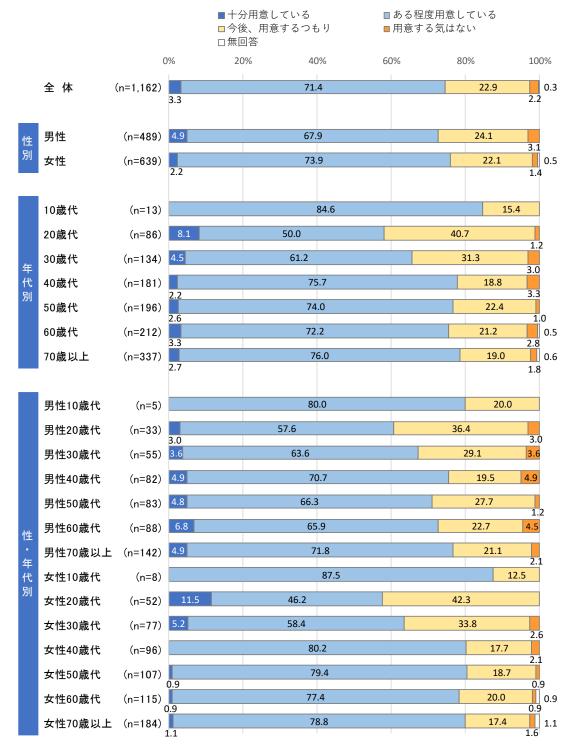
問19 地震などの災害に備え、家庭で非常持ち出し品を用意していますか。

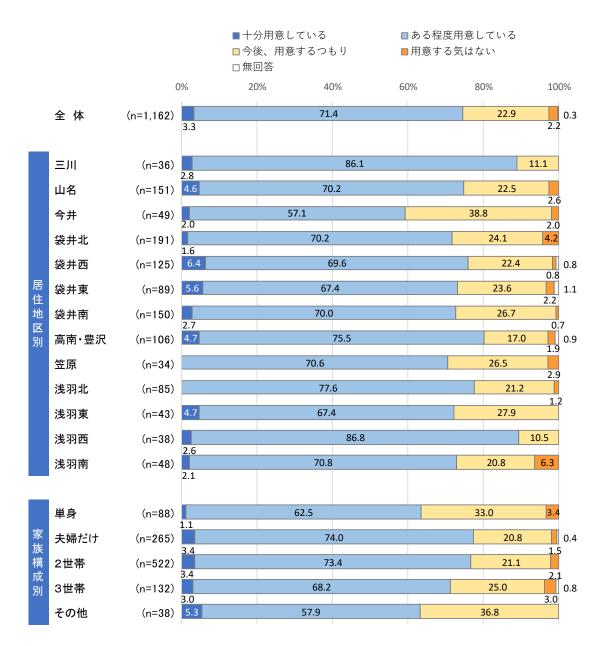
※非常食、飲料水、懐中電灯、毛布、携帯ラジオ、衣類、靴、医薬品、貴重品、筆記用具、ライター、マスク、消毒液、体温計、生活用品など

非常持ち出し品を用意しているかについては、「ある程度用意している」71.4%が最も多く、以下「今後、用意するつもり」22.9%、「十分用意している」3.3%、「用意する気はない」2.2%となっています。

年代別でみると、40歳代以上は「ある程度用意している」が7割超と多くなっています。

性・年代別でみると、女性20歳代は「十分用意している」が1割と他の性・年代別と比較して多くなっています。



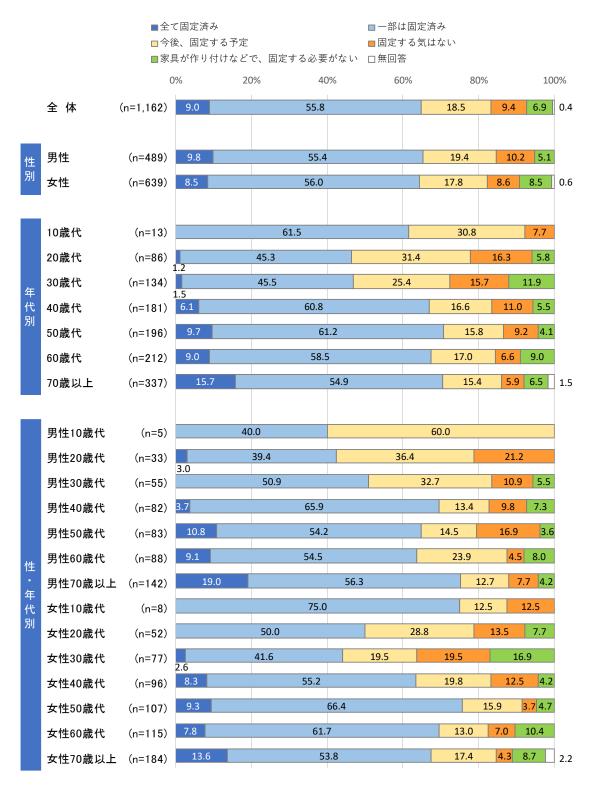


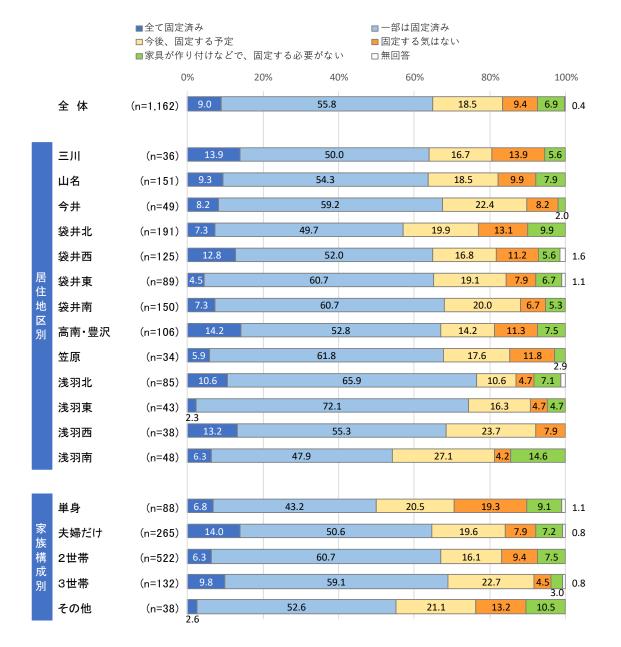
問20 家庭では、地震に備えて家具を固定していますか。

地震に備え家具を固定しているかについては、「一部は固定済み」55.8%が最も多く、以下「今後、固定する予定」18.5%、「固定する気はない」9.4%、「全て固定済み」9.0%、「家具が作り付けなどで、固定する必要がない」6.9%となっています。

年代別でみると、20歳代~40歳代は「固定する気はない」が全体と比較して多くなっています。 概ね年代が上がるにつれて、家具の固定化が進んでいる傾向があります。

性・年代別でみると、男性70歳以上は「全て固定済み」が2割近くと他の性・年代別と比較して多くなっています。





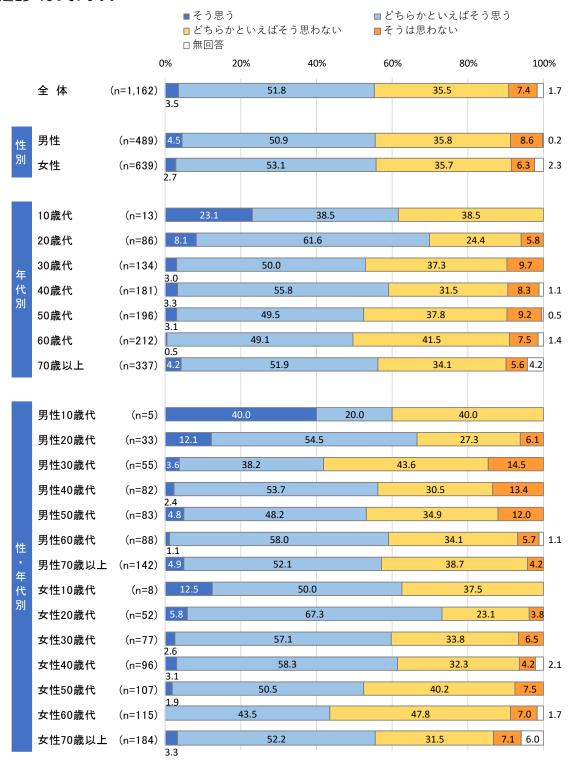
7 人権・男女共同参画について

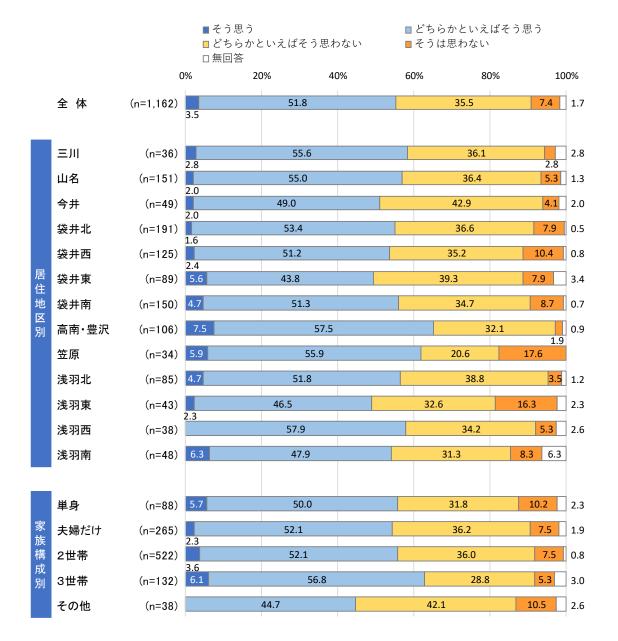
問21 袋井市は市民生活の中に人権尊重の意識が定着していると思いますか。

市民生活の中に人権尊重の意識が定着していると思うかについては、「どちらかといえばそう思う」51.8%が最も多く、以下「どちらかといえばそう思わない」35.5%、「そうは思わない」7.4%、「そう思う」3.5%となっています。

年代別でみると、20歳代は「そう思う」および「どちらかといえばそう思う」が7割と多くなっています。

性・年代別でみると、男性30歳代、女性60歳代を除いて「そう思う」および「どちらかといえばそう思う」が合わせて 5割超と多くなっています。



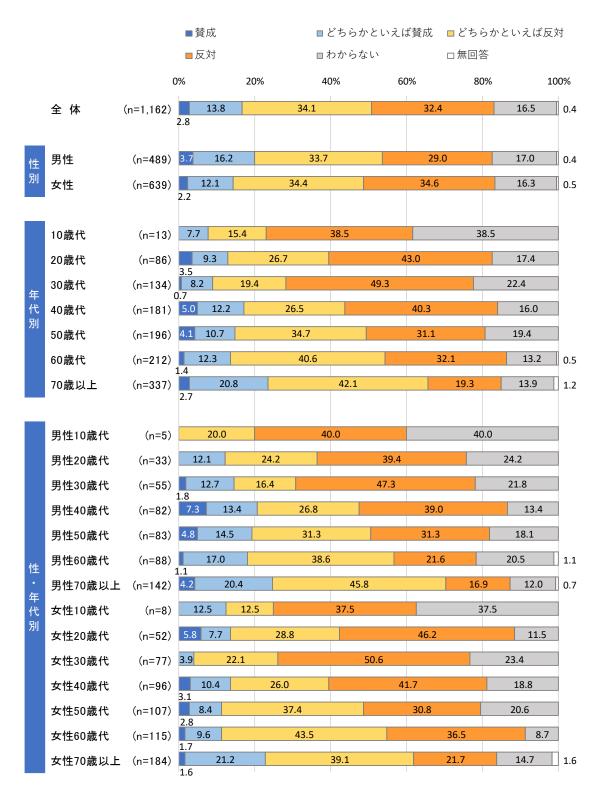


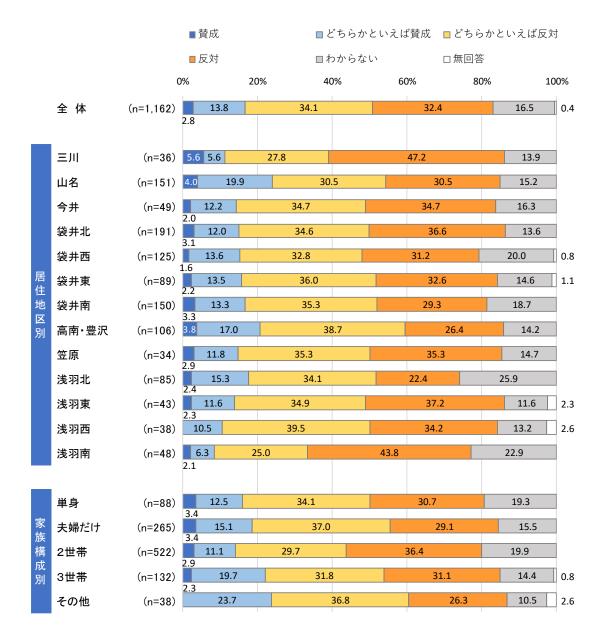
問22 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という男女の役割を固定的に考えることについて、どのようにお考えですか。

男女の役割を固定的に考えることについては、「どちらかといえば反対」34.1%が最も多く、以下「反対」32.4%、「わからない」16.5%、「どちらかといえば賛成」13.8%、「賛成」2.8%となっています。

年代別でみると、20歳代~40歳代は「反対」が4割超と、全体と比較して多くなっています。

性・年代別でみると、男女共に70歳以上は「どちらかといえば賛成」が2割とやや多くなっています。一方、女性30歳代は「反対」が5割と、他の性・年代と比較して多くなっています。





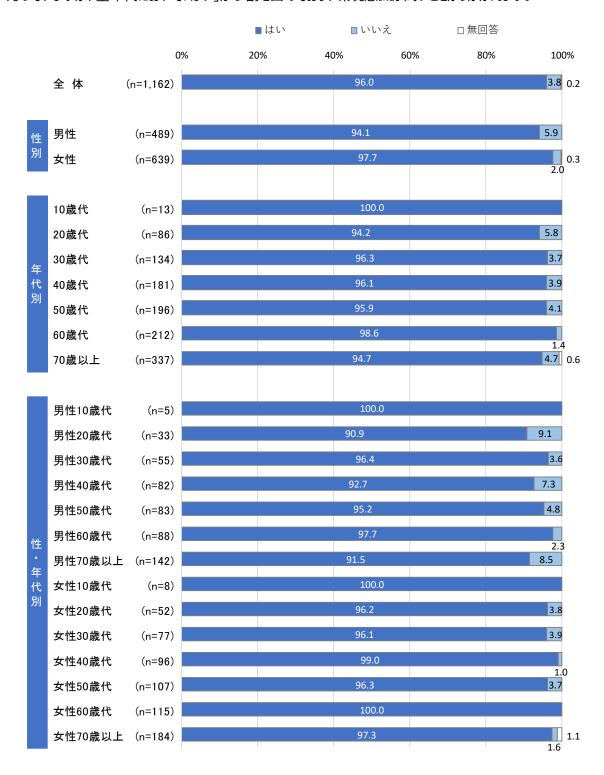
8 環境意識について

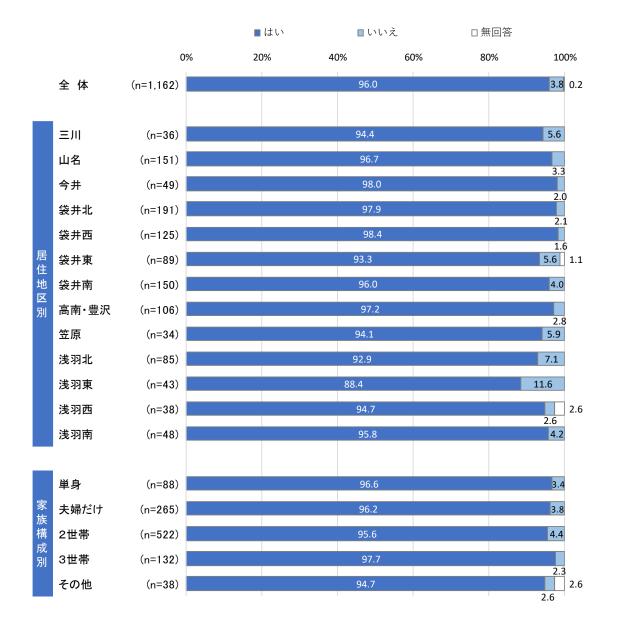
問23 環境に配慮した取り組みを行っていますか。

※マイバック持参、水筒の利用、太陽光発電設備設置、ごみの分別、環境美化運動への参加など

環境に配慮した取り組みを行っているかについては、「はい 196.0%、「いいえ 13.8%となっています。

性・年代別でみると、男性20歳代、男性40歳代および男性70歳以上は「いいえ」が他の性年代と比較してやや多くなっていますが、全年代において「はい」が9割を占めており、環境意識が高いことがうかがえます。



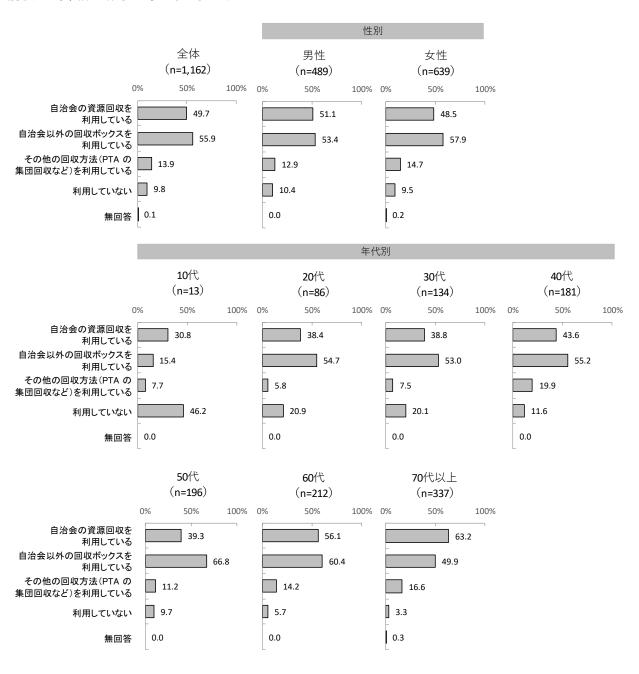


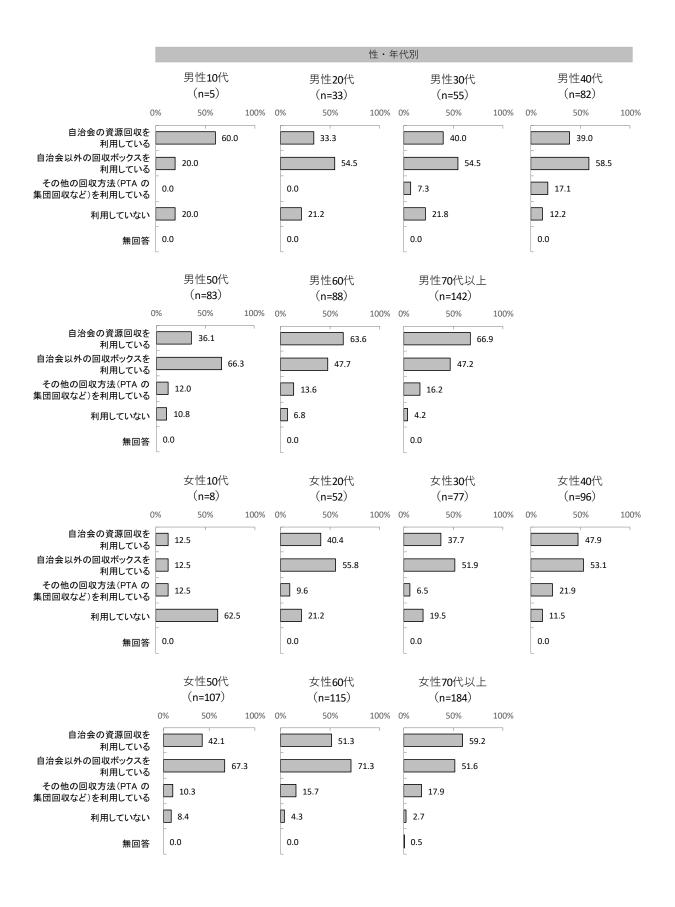
問24 可燃ごみ削減のため、雑がみ回収を利用していますか。

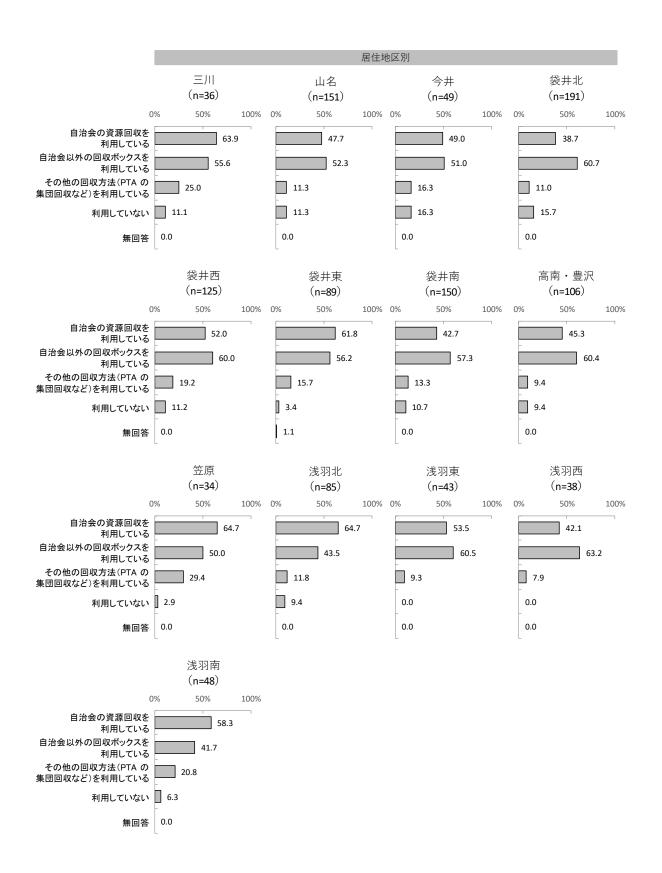
雑がみ回収の利用については、「自治会の資源回収を利用している」49.7%、「自治会以外の回収ボックスを利用している」55.9%、「その他の回収方法(PTAの集団回収など)を利用している」13.9%など、多くの方が雑がみの回収を実施している状況となっています。

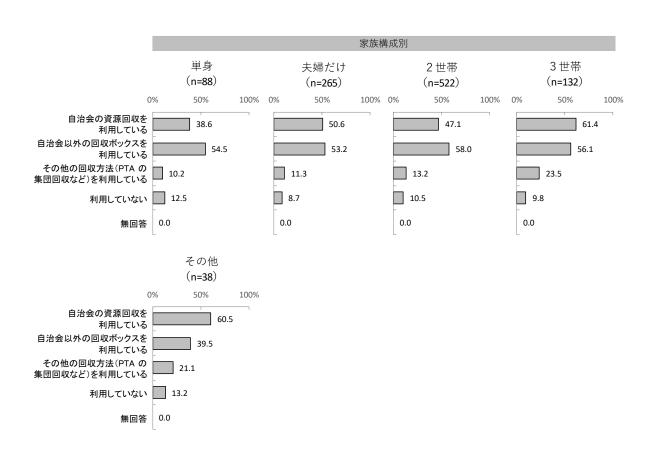
年代別でみると、年代が下がるほど「自治会の資源回収を利用している」が少ない傾向にあります。

性・年代別でみると、男性60歳代以上および女性70歳代以上は「自治会の資源回収を利用している」が6割前後と、年代が上がるほど多くなっています。







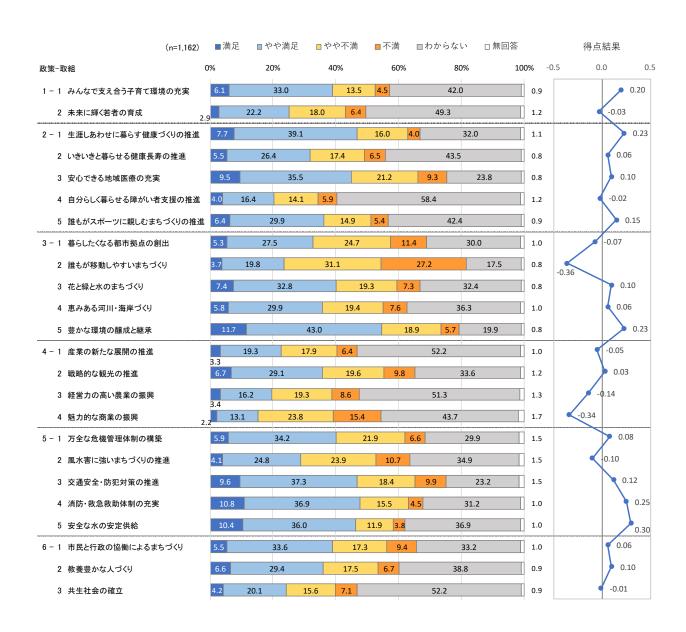


9 袋井市のまちづくりについて

問25 第2次袋井市総合計画に基づき実施する6政策24の取組について、あなたが感じる現状の評価(満足度と重要度)について、それぞれ1つずつ選び〇をつけて下さい。

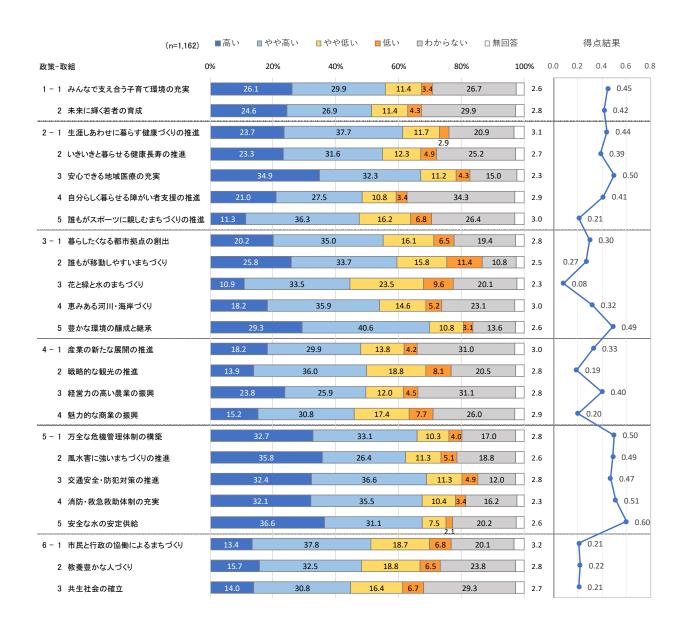
<満足度>

3-5『豊かな環境の醸成と継承』で「満足」と「やや満足」を合わせた"満足"の割合が高く、5割超となっています。また、3-2『誰もが移動しやすいまちづくり』で「やや不満」と「不満」を合わせた"不満"の割合が高く、5割超となっています。



<重要度>

2-3『安心できる地域医療の充実』、3-5『豊かな環境の醸成と継承』、5-3『交通安全・防犯対策の推進』、5-4『消防・救急救助体制の充実』、5-5『安全な水の安定供給』で、「高い」と「やや高い」を合わせた"高い"の割合が高く、7割近くとなっています。一方、3-3『花と緑と水のまちづくり』で、「やや低い」と「低い」を合わせた"低い"の割合が高く、3割超となっています。

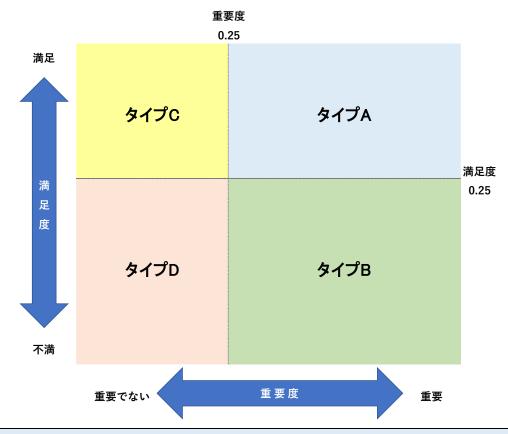


袋井市のまちづくりに対する満足度・重要度の散布図

散布図の右上には、重要度が高く、かつ満足度も高い項目が位置し、今後も維持していく項目となっています。 散布図の右下には、重要だが不満な項目が位置し要改善項目となっています。

※ポートフォリオ分析による満足度・重要度の評価

各項目の満足度・重要度の得点の関係について、満足度・重要度をそれぞれ縦軸と横軸にとり、常に改善意識を持ち、それぞれの取組を進めて行くため、絶対評価の中間値(0.00)よりも高い0.25に設定し、4つの領域に区分したプロット図を作成し、今後の施策の方向性について分析しました。



継続推進(重要度: 0.25以上 満足度: 0.25以上) タイプA

重要性の認識も取組に対する満足度もともに高く、現在の水準を下げないように継続的な対応が望まれます。

重点課題(重要度: 0.25以上 満足度: 0.25未満) タイプB

重要性の認識は高いが、取組に対する満足度は低く、他区分の取組に優先した重点的な対応が望まれます。

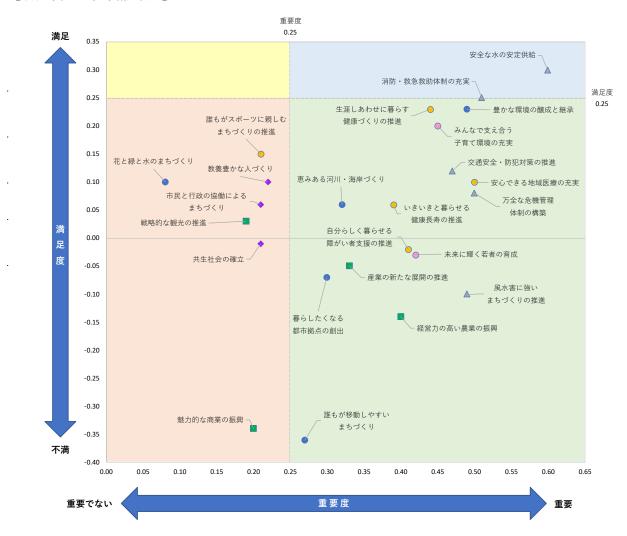
成果検証(重要度:0.25未満 満足度:0.25以上)

タイプC 重要性の認識は低いが、取組に対する満足度は高く、一定の成果を上げているため、必要性を検証し適切な対

応が望まれます。

検討課題(重要度:0.25未満 満足度:0.25未満)

【満足度・重要度散布図】



- 政策 1 子どもがすこやかに育つまちを目指します
- 政策3 快適で魅力あるまちを目指します。
- ▲ 政策 5 安全・安心に暮らせるまちを目指します
- 政策 2 健康長寿で暮らしを楽しむまちを目指します
- 政策4 活力みなぎる産業のまちを目指します
- ◆ 政策 6 市民がいきいきと活躍するまちを目指します

算定方法について

【加点方法】

満足度…「満足」1.0点、「やや満足」0.5点、「やや不満」-0.5点、「不満」-1.0点 重要度…「高い|1.0点、「やや高い|0.5点、「やや低い|-0.5点、「低い|-1.0点

【得点の算出式】

1.0点×「満足(高い)」の回答数+0.5点×「やや満足(やや高い)」の回答数-0.5点×「やや不満(やや低い)」の回答数-1.0点×「不満(低い)」の回答数

「わからない」、無回答を除いた回答総数

Ⅲ 資料(調査票)

【令和7年度袋井市のまちづくりに関する市民意識調査】

袋井市のまちづくりに関する 皆さんの声を お聞かせください



調査ご協力のお願い

日ごろから、袋井市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本調査は、市民の意識や暮らしの状況などをお伺いし、まちづくりの取組状況の把握や、今後の施策の方向性を検討するため、毎年実施するものです。

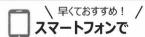
お忙しいところ、大変恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

- ◇ 本調査は、市内にお住まいの18歳以上の方、約3,000人を無作為に抽出して実施しています。(4月28日現在の情報を使用しています)
- ◇ ご記入いただいた内容は、すべて統計的に処理を行い、個々の調査票を公表したり、調査の目的以外に使用したりすることは一切ありません。

令和7年5月

袋井市長 大場規之

回答方法は2種類あります



- ①二次元コードを読み取り、 「回答者用ページ」にアクセス
- ②利用規約の内容を確認し、 「利用規約同意」にチェック
- ③質問ごとに回答を選択
- ④「送信」をタップ
- ※氏名・住所・メールアドレス等の 入力は不要です。





事送で

 ①次のページから始まる質問に について、

所要時間

20

該当の番号を○で囲んで回答

- ②同封されている返信用封筒に入れ、
- ポストに投函
- ※切手の貼付、住所や氏名の記載は 不要です。

◆◆◆ ご回答にあたってのお願い ◆◆◆

- あて名のご本人がお答えください(回答内容を代わりに記入することは差し支えありません)。
- ○6月6日(金)までに回答をお願いします。



-		-			P. PROP	
66B	To 7: 7-	744 = 1		71-71	ハてお問きし	10 To 10 To 10
_	MAL		- U/L		, CADIBIAL) - 4

	問 1	性別、	年齢な	どを教えて	てください。	(それぞれ1つに○)
--	-----	-----	-----	-------	--------	------------

1. 性別(任意)	1 男性 2	女性 3 回答しない			
2. 年齢	1 10代 2 2	20代 3 30代 4	40代 5 50代 6	60代 7 70	代以上
3. 居住地区	1 三川 2	山名 3 今井 4	袋井北 5 袋井西	6 袋井東 7	袋井南
3. 居住地区	8 高南·豊沢	9 笠原 10 浅羽北	11 浅羽東 12 浅羽	月西 13 浅羽南	Ī
4. 家族構成	1 単身 2	夫婦だけ 3 2世帯(観と子) 4 3世帯(祖	父母と親と子) 5	その他

● 袋井市全般についてお聞きします。

問 2	袋井市が住みやすい	ところだと思いますか。	(どれか1つに〇)
IHJ <u>~</u>	3271 1111/11 ILOV		$(CAUB^*I)$

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問3 満足のいく雇用機会に恵まれていると思いますか。(どれか1つに○)

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問4 子どもを産み育てやすい環境が整っていると思いますか。(どれか1つに○)

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問5 子育てが社会から応援されていると思いますか。(どれか1つに○)

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問6 地域の絆や支え合いの仕組みが形成されていると思いますか。 (どれか1つに○)

1 思う 2 やや思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない 5 思わない

問7 仕事や家庭以外に参加しているコミュニティ(人の集まり)はありますか。

1 ある **2** ない

●健康状態(からだとこころ)・食生活・生活習慣等についてお聞きします。

問8 あなたの現在の健康状態はいかがですか。(どれか1つに○)

1 よい 2 まあよい 3 ふつう 4 あまりよくない 5 よくない

問9 次の(ア)から(カ)の質問について、過去1か月の間はどのようでしたか。(どれか1つに○)

1 いつも 2 たいてい 3 ときどき 4 少しだけ 5 まったくない

(ア)神経過敏に感じましたか。

1 2 3 4 5

(イ)絶望的だと感じましたか。

1 2 3 4 5

(ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか。

1 2 3 4 5

(エ) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか。

1 2 3 4 5

(オ)何をするにも骨折りだと感じましたか。

1 2 3 4 5

(カ)自分は価値のない人間だと感じましたか。

1 2 3 4 5

問10 これまでの人生の中で、本気で自殺したいと考えたことがありますか。(どれか1つに○)

1 ない 2 ある(1年以内) 3 ある(1年以上前)

問11 日常的に喫煙する習慣がありますか。

1 ある **2** ない

問12 過去1年の間で「受動喫煙」を受けた経験がありますか。

1 受動喫煙の経験がある 2 受動喫煙の経験がない

問13 食生活で何か心がけていることがありますか。

※食事のバランス、よく噛んで食べる、甘いものを控えめにするなど

1 ある **2** ない

問14 主食・主菜・副菜の3つ揃えた食事が、1日2食以上あるのは週何回ありますか。 (どれか1つに○)

※主食(ごはん、パン、麺など)・主菜(肉・魚・卵・大豆製品などを使ったメインの料理)・副菜(野菜・きのこ・いも・海藻などを使った小鉢・小皿の料理)

1 ほぼ毎日 **2** 週に4~5日 **3** 週に2~3日 **4** ほとんどない

問15 年に1回以上、歯科の検診を受けていますか。

1 はい 2 いいえ

● 性的マイノリティ(LGBTQなど性的少数者)についてお聞きします。

問16 性的マイノリティについて、どの程度知っていますか。 (どれか1つに○)

1 言葉と意味の両方を知っている 2 言葉は知っている 3 知らない

● 運動習慣についてお聞きします。

問17 日常的な運動習慣がありますか。

※1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続していること。

1 はい 2 いいえ

問18 1年以内にスポーツをどれぐらい行いましたか。(どれか1つに○)

※競技スポーツだけでなく、ウォーキングや体操など個人が自宅で気軽に行う身体活動も含みます。

1 ほぼ毎日

2 週3回くらい

3 週1回くらい

4 月に数回

5 3か月に数回

6 1年間に数回

7 全く行っていない

● 防災対策についてお聞きします。

問19 地震などの災害に備え、家庭で非常持ち出し品を用意していますか。(どれか1つに〇) ※非常食、飲料水、懐中電灯、毛布、携帯ラジオ、衣類、靴、医薬品、貴重品、筆記用具、ライター、マスク、消毒液、体温計、生活用品など

1 十分用意している 2 ある程度用意している 3 今後、用意するつもり 4 用意する気はない

問20 家庭では、地震に備えて家具を固定していますか。(どれか1つに○)

1 全て固定済み 2 一部は固定済み

3 今後、固定する予定

4 固定する気はない

5 家具が作り付けなどで、固定する必要がない

●人権・男女共同参画についてお聞きします。

問21 袋井市は市民生活の中に人権尊重の意識が定着していると思いますか。(どれか1つに○)

1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そうは思わない

問22 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という男女の役割を固定的に考えることについて、どのようにお考えですか。(どれか1つに○)

1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらかといえば反対 4 反対 5 わからない

● 環境意識についてお聞きします。

問23 環境に配慮した取り組みを行っていますか。

※マイバック持参、水筒の利用、太陽光発電設備設置、ごみの分別、環境美化運動への参加など

1 はい **2** いいえ

間24 可燃ごみ削減のため、雑がみ回収を利用していますか。(複数回答可)

1 自治会の資源回収を利用している 2 自治会以外の回収ボックスを利用している

3 その他の回収方法(PTAの集団回収など)を利用している

4 利用していない

● 袋井市のまちづくりについてお聞きします。

問25 第2次袋井市総合計画に基づき実施する6政策24の取組について、あなたが感じる 現状の**評価(満足度と重要度)**について、**それぞれ1つずつ選び数字に〇**をつけて下さい。

■政策1 子どもがすこやかに育つまちを目指します

取組1 みんなで支え合う子育て環境の充実

家庭、地域、企業及び行政が連携・協力し、地域社会全	満足度				重要度						
体で子ども・子育てを支援する取組	満	8	8	不	わ	高	8	8	低	わ	
【主な事業】 ○妊産婦支援事業 ○こども若者家庭センター運営 ○子育て支援拠点運営 ○幼小中一貫教育推進 ○公立幼稚園・保育所の認定こども園化 ○幼児教育センター運営 ○放課後児童クラブ運営	足	や満足	や不満	満	からない	い	や高い	や低い	ひゝ	からない	
○児童発達支援事業 ○子ども医療費の助成	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	

取組2 未来に輝く若者の育成

幼小中一貫教育を通じて、「自立力」と「社会力」を兼ね	満足度					重要度					
備えた、心豊かでたくましい若者を育てる取組	満	8	8	不	わ	高	8	8	低	わ	
【主な事業】 ○地域とともにある学校づくり推進事業 ○中学生未来会議 ○学力向上推進事業 ○ICT教育推進事業 ○英語教育推進事業 ○体力向上推進事業 ○食育推進事業 ○スクールガード事業 ○いじめ・不登校対策事業	足	や満足	や不満	満	からない	い	や高い	や低い	V	からない	
○特別支援教育推進事業、外国人児童生徒支援事業 ○小・中学校施設維持管理事業	1	2	2	1	0	1	3	2	1	0	

■政策2 健康長寿で暮らしを楽しむまちを目指します

取組1 生涯しあわせに暮らす健康づくりの推進

生涯にわたり健康で幸せに暮らせるよう、それぞれの生		清	5足月	变			亘	[要]	茰	
活や年代に合わせた健康づくりを推進する取組	満	8	P	不	わ	高	8	8	低	わ
【主な事業】	足	8	8	満	か	11	8	8	11	か
○コミュニティセンター等での健康教室・相談		満	不		5		高	低		5
○出前健康教室 ○乳幼児健康診査・健康相談		足	満		な		11	11		な
○小児生活習慣病予防教室 ○後期高齢者の健康診査					11					11
○市国保特定健康診査及び特定保健指導 ○各種がん検診										
○事業所での健康教室 ○熱中症予防事業										
〇フッピー健康ポイント事業「#2961ウオーク」	_		_	-		4			-	
○こころの健康の啓発、自殺対策事業	4	3	2	_1_	0	4	3	2	1	U

取組2 いきいきと暮らせる健康長寿の推進

全ての高齢者が尊重され、住み慣れた地域で健やかに自分		清	请足	蒦			重	要	变		
らしく暮らし続けられるよう、「地域包括ケアシステム」 の充実を推進する取組	満足	やや	中央	不満	わか	高い	中央	中中	低い	わか	
【主な事業】 ○地域包括支援センター運営 ○在宅高齢者への支援サービス ○総合相談窓口運営 ○通いの場開設支援 ○地域の支え合い活動推進 ○認知症サポーター養成講座 ○介護保険事業	2	満足	不満	1 proj	らない		高い	低い	•	らない	
○介護予防・生活支援サービス事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	

取組3 安心できる地域医療の充実

市民が安心して暮らせるよう、切れ目のない地域医療体		清	請足	变			耳	重要/	变	
制の確保を図るとともに、医療・介護の連携を深める取組	満足	やや	やや	不満	わか	高い	やや	やや	低い	わか
【主な事業】 ○中東遠総合医療センター運営支援 ○聖隷袋井市民病院運営 ○地域医療啓発事業 ○医療市民講座・医師会との連携推進 ○休日急患診療室運営 ○平日夜間救急当番医運営 ○在宅医療・介護多職種連携推進事業	2	満足	不満	11.49	らない		高い	低い		らない
○総合健康センター運営	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組4 自分らしく暮らせる障がい者支援の推進

障がいのある人が住み慣れた地域で、生きがいを		満足度				重要度						
持って生活できる環境を整備する取組	満	\$	8	不	わ	高	8	P	低	わ		
【主な事業】 ○自立支援給付(障害福祉サービス) ○地域生活支援事業 ○聴覚障がい者に対する手話通訳者・要約筆記者派遣 ○社会福祉施設設備整備費補助事業	足	や満足	や不満	満	からない	V	や高い	や低い	V	からない		
○身体障がい者に対する緊急通報システム貸与事業 ○知的障がい啓発、災害時の要配慮者支援事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0		

取組5 誰もがスポーツに親しむまちづくりの推進

	市民が生涯にわたり健康でいきいきとした生活を送れるよう。 気軽に親しみ、楽しむことのできるスポーツ環境の充		清	肯 足	变			1	重要	度	
- 1	う、気軽に親しみ、楽しむことのできるスポーツ環境の充 実を図る取組	満足	やめ	やめ	不満	わか	高い	やや	中央	低い	わか
	【主な事業】 ○各種スポーツ教室・各種スポーツイベント開催 ○スポーツ指導者派遣事業 ○総合体育館等市内公共運動施設運営・維持管理 ○総合型地域スポーツクラブ連携・支援事業 ○競技スポーツ支援事業 ○スポーツと選手激励事業 ○スポーツと通じた国際交流事業	~	満足	不満	11PJ	らない	V	高い	低い		らない
1	○スポーツツーリズム推進事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

■政策3 快適で魅力あるまちを目指します

取組1 暮らしたくなる都市拠点の創出

誰もが安心して快適に暮らせる、いつまでも暮らしたく	満足度					重要度					
なるまちづくりを推進する取組	満	8	P	不	わ	高	P	P	低	わ	
【主な事業】 ○袋井駅南地区まちづくり事業 ○袋井駅南都市拠点土地区画整理事業 ○魅力ある都市空間の創出 ○袋井市防災都市づくり計画推進事業 ○地区計画制度の活用 ○ふくろいの風景づくり推進事業	足	や満足	や不満	満	からない	V	や高い	や低い	V	からない	
○空き家対策推進事業 ○袋井市公営住宅等長寿命化事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	

取組2 誰もが移動しやすいまちづくり

日常生活の移動を円滑にするため道路整備を行い、 利用しやすい公共交通と拠点を結ぶネットワークを構築す		涓		变			THE STATE OF	[要]	变	
利用してすい公共交通と拠点を指ふ不少トラークを構築する取組	満足	やめ	やめ	不満	わか	高い	やや	やや	低い	わか
【主な事業】 ○自主運行バス、地域協働運行バスの運行 ○生活バス路線維持補助事業 ○幹線道路整備事業		満足	不満	1 led	らない	ľ	高い	低い	·	らない
○舗装、橋梁の長寿命化修繕事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組3 花と緑と水のまちづくり

民間活力を活かした憩いの場の創出や、花と緑に		清	肯足.	变			Ī	[要]	隻	
あふれるまちづくりを推進する取組	満	8	8	不	わ	高	8	P	低	わ
【主な事業】 ○公園長寿命化事業 ○街路樹管理事業 ○公園芝生・樹木等管理事業 ○生け垣づくり補助事業 ○オープンガーデン推進事業 ○花育推進事業	足	や満足	や不満	満	からない	V)	や高い	や低い	V)	からない
〇水辺空間利用促進事業 (ミズベリング)	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組4 恵みある河川・海岸づくり

人の生活に欠かせない水や多様な生物が生きる河川・海岸		清	請足	蒦			亘	要	隻	
を大切にし、河川愛護や海岸保全の活動を推進する取組	満	\$	\$	不	わ	高	8	P	低	わ
【主な事業】 ○河川・排水路維持管理事業 ○河川・海岸愛護事業 ○袋井市静岡モデル防潮堤整備事業 ○福田漁港・浅羽海岸サンドバイパス推進事業	足	や満足	や不満	満	からない	V	や高い	や低い	V)	からない
○浅羽海岸松林保全管理事業 (グリーンウェーブ活動)	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組5 豊かな環境の醸成と継承

市民、地域及び企業等との協働により、環境にやさしい持		涓	请足	度			重	要	度	
続可能な社会の構築と多様性のある自然環境を保全する取 組	満足	やや	やや	不満	わか	高い	4	やや	低い	わか
【主な事業】 ○ごみの収集・運搬・処理事業 ○古紙等資源集団回収事業奨励金交付事業 ○環境教育 ○エコフェスタ開催 ○ゼロカーボンシティふくろい推進事業補助金 (住宅用太陽光・蓄電池設置補助) ○公共下水道事業 ○合併処理浄化槽普及事業 ○公害防止対策推進事業(悪臭や騒音等)	7	満足	不満	I II ^M J	2らない	,	高い	低い		らない
○環境美化・不法投棄対策推進事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

■政策4 活力みなぎる産業のまちを目指します

取組1 産業の新たな展開の推進

企業の新たな展開の支援や地域経済を支える企業の誘致を		清	 声足	变			直	要	变	
推進するとともに、多様な人材が活躍できる就労支援のための取組	満足	やや	やや	不満	わか	高い	やや	やや	低い	わか
【主な事業】 ○地域産業イノベーション推進事業 ○工業用地開発事業(小笠山・土橋) ○産業立地事業費補助金交付事業 ○高校生と企業を結ぶ合同企業説明会	~	満足	不満		らない		高い	低い	,	らない
○いわた・ふくろい就職フェア	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組2 戦略的な観光の推進

まちの魅力アップと情報発信に努め、観光交流客を		涓	肯足	茰			直	[要]	隻	
増やす取組	満	8	8	不	わ	高	\$	8	低	わ
【主な事業】	足	\$	\$	満	か	11	や	や	11	か
〇ふくろい観光ブランド活用事業(遠州三山風鈴まつり等)		満足	不満		りか		高	低い		りな
〇ニューツーリズム推進事業(観光×農業等) 〇広域連携観光推進事業		上	何可		ない		,	۷,		い
〇ふくろい観光ブランド発信事業 (SNSによる情報発信等)					1					`
○インバウンド推進事業 ○観光案内所運営事業	_		_				-			
○市民観光大使育成事業 ○袋井市観光協会支援事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組3 経営力の高い農業の振興

消費者や市場に選ばれる「信頼される産地」を目指し、安		清	请足	度			1	重要/	变	
全・安心で質の高い農産物の栽培に努めるとともに、効率 的な農業経営を確立する取組	満足	やや	やや	不満	わか	高い	やや	やや	低い	わか
【主な事業】 ○担い手農業者育成支援事業 ○袋井市農業振興会補助事業 ○多面的機能支払交付金事業 ○農地基盤整備 ○水田 I C T 水管理システム事業の推進 ○クラウンメロン振興事業 ○袋井茶振興事業 ○環境保全型農業の推進 ○環境対策代替エネルギー導入事業		満足	不満	11PU	らない		高い	低い		さらない
○市民農園運営 ○グリーンツーリズム	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組4 魅力的な商業の振興

商店の個性ある魅力づくりや経営力の向上を支援し、に		清	起	蒦			耳	要	度	
ぎわいあふれるまちづくりを推進する取組	満	8	\$	不	わ	高	8	8	低	わ
【主な事業】 ○商工団体支援事業 ○各種融資制度事業 ○創業支援事業 ○空き店舗対策事業 ○個店魅力アップ事業 ○消費生活相談	足	や満足	や不満	満	からない	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	や高い	や低い	ζ \	からない
○消費者啓発事業 ○迷惑電話対策事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

■政策5 安全・安心に暮らせるまちを目指します

取組1 万全な危機管理体制の構築

市			清	请足	度			直	要	度	
組組	制を構築し、災害等による「人命被害ゼロ」を目指す取	満足	やや	やや	不満	わか	高い	やや	やや	低い	わか
01 01 01 01 01	主な事業】 主宅等耐震性向上事業 ○家庭内家具等転倒防止事業 家庭内備蓄の推進 ○地域防災訓練実施事業 自主防災隊育成事業 設井市静岡モデル防潮堤整備事業 原子力災害広域避難に関する協定締結 改護所従事者研修会兼地域医療救護研修会 或染症予防啓発 ○感染拡大防止資機材購入	2	満足	不満	nev.	らない		高い	低い		らない
0=	各種予防接種	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組2 風水害に強いまちづくりの推進

市民が安全・安心に暮らせるよう、流域治水に取り組むと		清	肯足	变			1	重要	茰	
ともに土砂災害に対する市民意識の高揚を図り、風水害に 強いまちづくりを目指す取組	満足	やや	やや	不満	わか	高い	やや	やや	低い	わか
【主な事業】 ○袋井駅南地区治水対策事業 ○松橋川改修事業 ○油山川改修事業 ○急傾斜地崩壊対策事業	~	満足	不満	ile.	らない	Ì	高い	低い	Ì	らない
○土砂災害防災訓練事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組3 交通安全・防犯対策の推進

地域、学校及び警察等の関係団体と連携し、安全で安心		清	5足月	隻			Ī	[要]	隻	
して暮らせるまちづくりを推進する取組	満	8	8	不	わ	高	8	P	低	わ
【主な事業】	足	\$	や	満	から	M	や	8	11	から
□○交通安全教室 ○街頭指導 ○交通安全啓発事業 □○運転免許証自主返納支援事業 ○交通安全施設整備事業		満足	一満		な		高い	低い		りな
○交通安全啓発事業 ○防犯パトロール		Æ	11141		M		V .	V .		い
○防犯灯補助事業 ○防犯対策推進事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組4 消防・救急救助体制の充実

迅速な消防・救急救助対応を図るとともに、市民一人ひと		清	请足	变			亘	[要]	度	
りの防火・防災意識が高く、安心して暮らせるまちづくり を推進する取組	満足	やや	やめ	不満	わか	高い	やや	やめ	低い	わか
【主な事業】 ○火災予防広報 ○高齢者防火訪問 ○消防団員確保対策事業 ○保育園・幼稚園や老人福祉施設等を対象とした火災予防訓 練指導	<i>\\</i>	満足	不満	11140	らない		高い	低い	•	らない
○普通救命講習 ○応急救護指導	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0

取組5 安全な水の安定供給

水道施設の計画的な更新と適正な管理を行い、安全で		清	请足	隻		重要度						
おいしい水道水を安定的に供給する取組	満	8	8	不	わ	高	8	\$	低	わ		
【主な事業】 ○基幹管路耐震化(更新)事業 ○水道施設(ハコモノ)耐震化(更新)事業	足	や満足	や不満	満	からない	\ \ \	や高い	や低い	V)	からない		
○経営戦略の実施及び事後検証事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0		

■政策6 市民がいきいきと活躍するまちを目指します

取組1 市民と行政の協働によるまちづくり

自治会、まちづくり協議会及び市民活動団体等が役割を分	満足度					重要度					
担し、共通の目標を持ち、継続的な地域づくりを推進する 取組	満足	やや	やや	不満	わか	高い	やや	やや	低い	わか	
【主な事業】 ○自治会(連合会)活動支援事業 ○コミュニティ施設等の整備支援 ○コミュニティを拠点とした地域づくり ○ICTコミュニティ情報発信事業		満足	不満		らない		高い	低い		らない	
○特色ある地域づくりの推進 ○協働まちづくり事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	

取組2 教養豊かな人づくり

- Prilitar — 1975-Camping of the control of the con	_			_	_	_				_	
子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが生涯を通じて学 びや文化活動により自己実現を図り、自ら進んで地域づく	満足度					重要度					
のや文化活動により自己美現を図り、自ら進んで地域のくり、まちづくりに活躍する人を育てる取組	満足	やや	やや	不満	わか	高い	やや	やや	低い	わか	
【主な事業】 ○社会教育学級・講座 ○青少年健全育成事業 ○はたちの集い開催事業 ○大学を活かしたまちづくり事業 ○文化芸術を楽しむ機会創出事業 ○月見の里学遊館・メロープラザ・歴史資料館運営 ○指定文化財の保存・管理 ○図書館運営	~	満足	不満	1,79	らない		高い	低い		らない	
○読書活動推進事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	

取組3 共生社会の確立

A 124	T					and the second						
多文化共生意識や人権意識等の向上を図るとともに、多様	満足度					重要度						
性を尊重し、それぞれの個性・能力が十分に発揮できるま	満	8	P	不	わ	高	8	\$	低	わ		
ちの実現を目指す取組	足	\$	\$	満	カコ	V	8	\$	W	カコ		
【主な事業】	-	満	木		6		高	低		5		
○男女共同参画に関する講演会		足	満		12		V	V		な		
○女性の積極的登用・男女共同参画社会づくり宣言事業所の		~			V					W		
普及促進												
○国際交流イベント開催 ○日本語教室開催												
○外国人相談窓口の設置												
○生活保護事業 ○生活困窮者自立支援事業												
○人権に関する知識習得の推進 ○児童虐待やDVの予防	_							_	_			
○家庭児童相談事業	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0		

◇ お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

ご記入が終わりましたら・・・

ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、 6月6日(金)までにポストへ投函してください。 (切手の貼付や住所、氏名の記入は不要です)



ふくろい

この調査に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

袋井市 企画部 企画政策課 企画調整係

〒437-8666

袋井市新屋一丁目1番地の1

電話: 0538-44-3105 FAX: 0538-44-3150 E-mail: kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

8

令和7年度 袋井市総合計画推進に係る市民意識調査 調査結果報告書

令和7年8月 発行/袋井市企画部企画政策課企画調整係 〒437-8666袋井市新屋一丁目1番地の1

> 電 話: 0538-44-3105 FAX: 0538-44-3150